

No.	都道府県	事業の名称	補助事業名	連携事業者(DMO等)	事業経費(千円)	補助額(千円)	補助率(%)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	整備媒体の令和2年度利用状況等	令和2年度効果等の検証及び今後の見通し
1	青森県	JOMON GREAT JOUNEY～日本人になった先祖の旅～	株式会社フォルテ	青森県文化財保護課	21,500	12,470	58%	位置情報と連動した文化財解説アプリの作成	・三内丸山遺跡 ・史跡小牧野遺跡	英語	令和元年度に管内への当該アプリ用QRコード設置、アプリ紹介チラシの設置等を行ったものの、管理者によるアプリ紹介の稼働確保の課題が解決されないまま新型コロナウイルス感染症への対応を余儀なくされ、協議が中断していた。そのため、令和2年度においては、本アプリの周知、アプリダウンロードの販促、アプリ内で行う効果測定について実施に至ることができなかった。	※令和2年度事業実施により得られた効果等を検証し、今後の目標達成のため、どのような取組を行っていくかを記載。 ※新型コロナウイルス感染症の影響等により令和2年度の達成状況が思わしくなかった場合には、その対応策あるいは代替としては令和2年度に実施した施策等について、記載。
2	岩手県	地域連携型文化財高精細MR鑑賞コンテンツ化事業	一般社団法人先端イメージング工学研究所	-	143,620	104,843	73%	岩手県・平泉地域を魅力的に解説するため、案内版とパンフレットに設置したQRコードと連携し、VR技術を活用したコンテンツに英語、中国語、韓国語による解説を盛り込んだWebサイト(VRコンテンツ)を制作	・中尊寺 ・毛越寺 ・親自在王院跡 ・無量光院跡 など	英語、中国語、韓国語	本事業により平成30年度に対象の案内版にVRコンテンツと連携したQRコードを整備したのち、令和元年には、平泉観光センターの施設や平泉文化遺産センターにもQRコード記載のパンフレットを置き、E3Dmap(VRコンテンツ)も改善を行い、対象文化財の所有者への報告会なども行いましたが、令和2年度においては、コロナの影響により、岩手への他府県からの移動が制限されており、十分なプロモーション活動を行うことができなかった。コロナ禍において、海外からの観光客が激減する中、オーストラリアのシドニーの高校に日本のVRツアーを紹介、さらに、OECD福島大学共催・震災10年ワークショップの企画検討の際にも、プロモーション活動を行い、国内外の多数の関係者に視察いただいた。	令和2年度は、新型コロナウイルス影響により海外からの旅行者が激減していることから、教団自体は、効果を示すものにはなっていないが、国内外の大学と連携することで、本事業のコンテンツの利用につながった。コロナ禍において、外国人の理解度の把握を行える取組を検討し、引き続き対象文化財の所有者と協力いただいて維持管理や周知活動を活発に行い、拝観者や観光客の取り込みや整備媒体の利用促進に努めていきたい。
3	宮城県	かざして社寺の魅力が多言語で解説	社寺観光地域連携協議会	-	8,050	5,474	68%	専用アプリを必要とせず、スマートフォンをNFCタグにかざすだけで多言語(英語・日本語)での情報を取得できる	・鹽竈神社	英語	本事業により平成30年度に媒体を整備したところであるが、一般社団法人全日本社寺観光連盟との連携のもと、観光に関連ある諸団体(企業・文化財所有者等)に本事業の活動を周知。ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、目標未達となった。	当該文化財のみならず、他文化財と連携したプロモーションを検討し、観光客の取り込みに努めていきたい。
4	栃木県	日光山輪王寺 文化財 多国語解説整備事業	日光山輪王寺	-	25,896	22,788	88%	日光の歴史と信仰文化の魅力を伝えるため、既存の解説看板を全面的に刷新し、QRコードを付し来訪者が所持するスマートフォンなどの携帯端末の設定言語に対応するため、専用サーバーを設置した	・輪王寺(日光山内) など	英語	設置看板が多言語対応であることを明示することで、利用率向上を図っています。加えて9カ国語対応の英文ガイドブックも新規に作成しましたが、令和2年度はコロナウイルスの影響によりインバウンドが激減したため、利用者は極めて少ない数でありました。	令和2年度は「インバウンド復活の日」のための準備期間であったとらえています。整備内容としては、対応言語が9カ国語と格段に増え、併せて9カ国語対応のガイドブックも作成できました。今後は多言語の「音声化」を図り、目と耳により、より多くの、詳しくかつ豊かな情報を提供できるよう、満足度向上に努めてまいります。
5	栃木県	日光二荒山神社 文化財 多国語解説整備事業	日光二荒山神社	-	9,526	7,906	83%	境内の文化財についての解説を日本語と英9語の案内版に加えて、簡体・繁体中国語でUni-Voice(ユニボイス)を使って表示させる。	・日光山内の建造物群 ・二荒山神社(日光山内) など	英語、中国語、タイ語	Uni-Voice(ユニボイス)はJAVIS(日本視覚障がい情報普及支援協会)が開発した、携帯電話やスマートフォン(アプリ)に対応した音声コードで、読み込むと画面に文字情報を掲載することができる。Uni-Voiceでは、直接利用者を測定することは出来ないため、境内にヒールカウンターを設置し、参拝者数を測定すると共に発券所でアンケートを行い、国籍や満足度を把握する。	本年度については新型コロナウイルスの影響によって外国人の参拝が無いので検証及び見通しが立たない。外国人の参拝が無いので検証及び見通しが立たないが、状況が改善されればアンケート等を実施し、状況の把握に努める。
6	東京都	「江戸東京ガイドAPP」制作事業と連携したAR制作事業	株式会社 メディアエンジニアリング	-	82,310	43,624	53%	右記4施設の目視範囲で、GPSを探知しARが起動、史跡の過去、未来ビジョン、コンセプト、魅力などをVRによって解説する。日本語、英語の切り替え。DLは「江戸東京研究所」のHPより行う	・江戸城本丸跡 ・日本橋 ・小石川後楽園 ・国立西洋美術館	英語	来訪(東京)観光客向けに、アップル、アンドロイドのプラットフォームを中心に公開し販売に努める。予定であったコロナ禍の中、インバウンドが激減し、計画通りに利用を増やすことが出来なかった。	次年度以降も引き続き「江戸東京研究所」を中心とし、東京への観光客向けにプロモーションを強化させる。各史跡の管理者(公共、観光協会など)に協力し掛け、アップル、アンドロイドの利用促進を図る。また、同時に日米共同編集の「東京ガイド」アプリ、浮世絵アプリなどのマーケティングにより、その相乗効果を計る計画に取り組む。これらの諸作及び研究者の交流により、江戸東京ファンを海外に形成する(特に英語圏)インフラづくりに注力する。
7	東京都	多言語を用いた音楽制作による異文化理解	デジタルハリウッド大学	-	3,000	1,890	63%	登録有形文化財 神田明神が日本文化を世界に向け発信する重要性を魅力的に解説するため、日本語、ロシア語、イタリア語、中国語、アラビア語、インドネシア語、フランス語、英語、韓国語、ポルトガル語、ドイツ語、タイ語、ベトナム語、スペイン語を使用した動画を2点制作。	・神田明神	英語、その他12言語 動画コンテンツ内:日本語、英語、中国語、韓国語、フランス語、スペイン語、タイ語、ロシア語、イタリア語、アラビア語、インドネシア語、ポルトガル語、ドイツ語、ベトナム語 案内看板:日本語、英語	(※R1年現地視察において、文化財 神田明神としての説明を前面に出すよう指摘済)ご指摘いただいた通りのリニューアルコンテンツを制作し同施設内に設置予定であるが、COVID-19の状況を見ながらの進捗となっている。	次年度以降も引き続き登録有形文化財 神田明神と連携して、当該文化財のみならず、周辺地域の観光資源と組み合わせたプロモーションを検討し、安心安全の元、観光客の取り込みに努めていきたい。
8	新潟県	高精細VRによる佐渡島文化財の多言語解説整備事業	株式会社IMAGICA Lab.	新潟県観光振興課	20,732	16,171	78%	海外からの旅行者に地域の魅力をアピールするため、VR技術を活用して、多言語解説とともに複数の文化財をバーチャルに体験出来るコンテンツを制作。島内の主要施設にヘッドマウントディスプレイを整備、さらに各文化財に訪れた際に解説を行うGPS連動のVRアプリも制作した	・佐渡海岸海岸 ・旧佐渡鉱山探鉱施設 ・佐渡金線山遺跡 など	英語、中国語	本事業の概要を記したポスターやパンフレットを各VR設置場所に置き、来場者の目に留まるようにした。日本語の他に英語や中国語(繁体字・簡体字)でコンテンツを制作したが、今年度は新型コロナウイルスの影響で外国人訪問客が見込めず、機体と直接接するVR体験もできる状況ではなかったため、ダイジェスト版のVR映像を佐渡及び当社の計3つのYouTubeチャンネルから動画を閲覧できるようにし、コロナが収束した後に来場者の数を増やすような施策を実施した。	引き続きYouTubeチャンネルにアップロードしている動画は活用しつつ、コロナ収束後、VR体験できるようになった際は、従来通りVRコンテンツ体験後に記入していたアンケート結果を集計する。
9	静岡県	かざして社寺の魅力が多言語で解説	社寺観光地域連携協議会	-	6,050	4,114	68%	専用アプリを必要とせず、スマートフォンをNFCタグにかざすだけで多言語(英語・日本語)での情報を取得できる	・久能山東照宮	英語	本事業により平成30年度に媒体を整備したところであるが、一般社団法人全日本社寺観光連盟との連携のもと、観光に関連ある諸団体(企業・文化財所有者等)に本事業の活動を周知。ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、目標未達となった。	当該文化財のみならず、他文化財と連携したプロモーションを検討し、観光客の取り込みに努めていきたい。
10	愛知県	南知多の重要文化財を中心とした観光アプリコンテンツ整備事業	グランドライフ株式会社	-	25,405	17,276	68%	VR(コンテンツの制作)	・尾州廻船内海船船主 ・内田佐七家	英語、イタリア語、インドネシア語、ベトナム語	本事業により平成30年度に媒体を整備したところであるが、南知多町教育委員会との連携のもと、尾州廻船内海船船主 内田佐七家に看板を置かせていただいた。また、弊社HPやSNSにて本事業のPRを実施したが南知多の外国人観光客が減少している背景があり、集客が難しい現状である。	南知多町教育委員会との連携を強化し、周辺地域の観光資源と組み合わせたプロモーションを検討し、観光客の取り込みに努めていきたい。
11	愛知県	名古屋城外国人観光客向け情報発信事業	名古屋市	-	962	462	48%	本丸御殿の案内版に二次元コードを付加し、リーフレット、ウェブが連動する仕組みを構築し、本丸御殿の障壁画(重要文化財の復元模写)等を解説するコンテンツ(英語版)を新設した	・名古屋城跡 ・本丸御殿の障壁画	英語	本事業において、訪日外国人観光客に名古屋の魅力が訴求できる情報コンテンツとして、本丸御殿の案内版に二次元コードを付加し、リーフレット、ウェブが連動する仕組みを構築し、本丸御殿の障壁画(重要文化財の復元模写)等を解説するコンテンツとして30年度に英語版を制作公開した。SNS等のバイラル情報の強化を図り、日本語以外のWebページについては、ユーザー数とページビュー数ともにアクセス数は上昇傾向にあった。ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客が激減し、整備媒体の利用者も目標未達となった。	令和2年度はG o T oトラベル(国)やシャチ割(名古屋市)の観光振興策、名古屋市交通局や地元鉄道会社の観光周遊券、名古屋 城内イベントなどの施策により、観光客の誘致を図った。次年度以降も、当該文化財のみならず他の文化財や新しくオープンする施設も含めて価値を高めたうえで様々な形で周知していきたい。また、県や市の観光推進課等との連携や周辺地域の観光施設・観光資源と共同したマーケティング活動を検討して、観光客 誘致に取り組んでいきたい。

設定した指標・目標と令和2年度の達成状況																					
No.	都道府県	事業の名称	①本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客数				②本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客の満足度				③整備した媒体の利用数				④整備した媒体による文化財の理解度						
			【当初値】平成30年度(人)	【実績値】令和2年度(人)	【目標値】令和4年度(人)	目標達成率(%)	当該数値の把握手法(事務局からの指摘事項)	【当初値】平成30年度(%)	【実績値】令和2年度(%)	【目標値】令和4年度(%)	当該数値の把握手法(事務局からの指摘事項)	【当初値】平成30年度(人)	【実績値】令和2年度(人)	【目標値】令和4年度(人)	目標達成率(%)	当該数値の把握手法(事務局からの指摘事項)	【当初値】平成30年度(%)	【実績値】令和2年度(%)	【目標値】令和4年度(%)	当該数値の把握手法(事務局からの指摘事項)	
1	青森県	JOMON GREAT JOURNEY～日本人になった先祖の旅～	1,405	1,405	8,000	18%	三内丸山遺跡観光客数※1×青森県の外国人観光客割合※2から算出 参考：※1(2021 東奥日報)「三内丸山入場者20年度6割減、修学旅行は増」 https://www.toonippo.co.jp/articles/-/499324 ※2(2020 青森県)「令和元年度青森県観光入込客統計」 https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kokusai/kankou/files/2019nenpou.pdf	—	—	80%	アプリ内アンケート「遺跡の満足度」による把握 満足度100% ※令和2年度標本数nの不足により、有意な結果は得られなかった。	—	—	1	未設定	—	—	—	—	未設定	アプリダウンロード実績による把握(※第1指標と同様の把握手法) Googleストアでの課金状況にて確認
2	岩手県	地域連携型文化財高精細MR鑑賞コンテンツ化事業	59,991	4,047	—	—	R2年コロナ影響を考慮し、目標値について年度末ごとに次年度の目標値を立て、その達成状況を計画。平泉地域・平泉町観光商工課・骨寺村荘園室より情報提供/小岩井農場、小岩井農牧林経営企画室より情報提供	60%	76%	80%	Webサイトに実装し、対象文化財に関するアクセス数の分析より、合計数が目標値に達しているかを算出	—	1,208	5,000	24%	Webサイトアクセス数および動画再生数より把握。	—	—	未取得	85%	令和3年度より、媒体利用者へのアンケートにより把握する。
3	宮城県	かざして社寺の魅力が多言語で解説	32,008	300	33,263	1%	鹽竈神社へのヒアリングより算出 ※外国人観光客数のデータがございません	65%	50%	85%	一番アクセス数(英語ページ中)のあった設置場所のアクセス数の中でいいねを選択した方の割合	—	12	50	24%	一番アクセス数のあった設置場所のアクセス数を利用数とする 外国人のみをカウント。	—	—	—	—	アンケートを実施するにあたり2通り(現地調査or ネット調査)検討しましたが、現地調査に関しては、職員の方に負担をかけることになり、ネット調査に関しては、費用がかかることになり、いずれにしても負担が大きく、アンケートにつきましては現状実施が難しい状況です。(今後地域の観光協会との連携を含めて検討してください。)
4	栃木県	日光山輪王寺 文化財 多言語解説整備事業	330,000	1,500	490,000	0%	コロナ以前は、全拝観者の30%以上でありましたが、コロナ以降は1%足らずであると思われます。目視と全拝観者数からの按分で導きました。コロナ以前は全拝観者の30%以上でありましたが、コロナ以降、令和2年「日光市観光入込数・宿泊数調査」により、全宿泊者1,851,222人に対する外国人宿泊者18,679人の率で按分、目視の結果も1%程度。	70%	80%	80%	Google AnalyticsによりQRコードによる看板閲覧数を把握。 多言語解説看板を閲覧するのは圧倒的に外国人であると考えます。日英のみであった以前とは、満足度は格段に上がっていると思われまます。 Google AnalyticsによりQRコードによる看板閲覧数を把握。日英のみであった以前よりは、より汎用性が高まったと思います。インバウンド復活に供え、数力所でサンプル収集のためのアンケート調査を実施すべく準備を進めます。	—	6,500	450,000	1%	専用サーバーへの全アクセス数は把握できませんが、その中の日本語ページへのアクセス数を抽出するのは現在の仕組みでは極めて困難です。 Google Analyticsにより、QRコードによる看板閲覧数を調査した結果6,507件のアクセスを確認いたしました。	80%	80%	90%	多言語解説整備事業を実施したという事実だけでなく、理解度は格段に上がったと思われます。「理解度」は「利用度」に比例すると思われまますが、現在の仕組みで数値化するのには極めて困難ですが、多言語解説整備事業の実施で、理解度は格段に上がったと感じていますが、より性格に把握するためのアンケート調査を実施すべく、準備を進めます。	
5	栃木県	日光二荒山神社 文化財 多言語解説整備事業	25,000	4,000	40,000	10%	神橋・神苑の外国人有料拝観者数をカウント等実施(外国人の可能性数・コロナの為、来訪ではなく恐らく日本在住の外国人である可能性が高い)	—	—	75%	実施できず(前年度アンケート実施)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本年度については新型コロナウイルスの影響によって、外国人の参加が無いのでアンケートは実施しなかったが、状況が改善されれば再開する。
6	東京都	「江戸東京ガイドAPP」制作事業と連携したAR制作事業	200,000	1,000	400,000	0%	東京観光財団などの統計数値から算出	60	20	80	バーチャル東京のアクセス数の「いいね」の数を集計	—	200	2,000	10%	バーチャル東京の当該アプリアクセス数(人)	—	—	20	200	バーチャル東京の当該アプリの「いいね」の数を集計
7	東京都	多言語を用いた音楽制作による異文化理解	20,000	20	未記入	—	元年度は登録有形文化財 神田明神 文化交流館1Fにて対面カウント。 2年度は実地視察の際に指摘いただいたコンテンツ修正への対応をCOVID-19の状況を見ながらの実施のため、外国人観光客へのアプローチが難しい年度であったが、その間にも初年度作成コンテンツへのアクセスが20カウント有り。	70%	76%	—	元年度は登録有形文化財 神田明神 文化交流館1Fにて対面カウント。 2年度は指摘いただいたコンテンツ修正への対応をCOVID-19の状況を見ながらの実施のため、外国人観光客へのアプローチが難しい年度であったが、初年度からの累計で76%。	—	112	200	56%	初年度未設定項目。登録有形文化財 神田明神 文化交流館1Fにて対面カウント。 アンケートおよびコンテンツアクセス数で満足度と同項としカウント。 当初の当プロジェクトでは、理解度は満足度を問われており、それに伴ったアンケート項目であった。そこで、他のアンケート項目を含め、理解度に最も親和性があり、また、当コンテンツと同施設の関連性を説明する案内を含めこれを選んでいることから、満足度を満たす要因項目のひとつにもなり得ると考え、算出している。	—	76%	80%	初年度未設定項目。登録有形文化財 神田明神 文化交流館1Fにて対面カウント。 アンケートおよびコンテンツアクセス数で満足度と同項としカウント。 当初の当プロジェクトでは、理解度は満足度を問われており、それに伴ったアンケート項目であった。そこで、他のアンケート項目を含め、理解度に最も親和性があり、また、当コンテンツと同施設の関連性を説明する案内を含めこれを選んでいることから、満足度を満たす要因項目のひとつにもなり得ると考え、算出している。	
8	新潟県	高精細VRによる佐渡島文化財の多言語解説整備事業	—	295	60,000	0%	佐渡汽船を利用して入島した訪日外国人数を集計(令和元年度7,892名、令和2年度295名 計8,187名)。来島者のうち観光属性は令和元年度まではほぼ半数で推移してきたものの、令和2年においては、半数以下となった。	—	93%	90%	前年度まではVRコンテンツ体験後に記入していたアンケート結果を集計していたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により、VR体験は実施せず、替わりに全国観光圏の2019 年来訪者満足度調査を活用し、佐渡で回収した調査票の分析を行った。満足度調査ではDMOとして必要な重要 KPIをはじめ外国人旅行者にも同様の調査を実施した。	未記入	1,380	5,000	28%	令和元年度は300件を超えるVR体験者のアンケートを集計した。令和2年度に関してはYouTubeチャンネルにアップロードした動画の再生回数をもとに利用数を算出した。 Earth Celebration 視聴回数607回(インプレッション数9,684回) SADO MMUNE 視聴回数77回(インプレッション数1,782回) Imajica Lab. 視聴回数696回(インプレッション数3,983回) 視聴回数の計1,380回で、令和2年度媒体の利用実績を算出。	—	—	90%	令和2年度に関してはVR体験は実施しなかったため、アンケートの集計ができなかったが、コロナ収束後、従来通りVRコンテンツ体験後に記入していただくアンケート結果を集計する際には理解度を関心項目を追加し、集計する。	
9	静岡県	かざして社寺の魅力が多言語で解説	41,820	19,000	43,460	44%	久能山東照宮へのヒアリングより算出 ※外国人観光客数のデータがございません 申請時より東照宮様とも相談させていただいておりますが、現状、正確な外国人観光客数を計測することができません。 拝観券の発売時にカウントする方法は考えましたが、職員の方の負担が大きく現実的ではありません。 (所在する地域自治体の外国人訪問数から按分する方法など、工夫をしてください。)	65%	7%	85%	一番アクセス数(英語ページ中)のあった設置場所のアクセス数の中でいいねを選択した方の割合 コロナによる外国人観光客が激減したため。	—	149	300	50%	一番アクセス数のあった設置場所のアクセス数を利用数とする	—	—	未取得	—	アンケートを実施するにあたり2通り(現地調査or ネット調査)検討しましたが、現地調査に関しては、職員の方に負担をかけることになり、ネット調査に関しては、費用がかかることになり、いずれにしても負担が大きく、アンケートにつきましては現状実施が難しい状況です。(地域観光協会などの連携も含め今後検討してください。)
10	愛知県	南知多の重要文化財を中心とした観光アプリコンテンツ整備事業	10	0	2,000	0%	重要文化財尾州湖船内海船船主内田佐七家の案内人が利用者数をカウントし、昨年度は外国人観光客が0という結果となりました。	—	0%	80%	使用者が実施したアンケートからデータ収集	10	0	50	0%	重要文化財尾州湖船内海船船主内田佐七家の案内人が利用者数をカウント 目標値の再設定2000→50(内訳：年間10名ずつの動員を目標値とする※初年度が10名であったため)	—	0%	80%	使用者が実施したアンケートからデータ収集	
11	愛知県	名古屋外国人観光客向け情報発信事業	300,000	9,700	320,000	3%	外国人観光客数を名古屋城の発券改札場での担当者による目視。	71%	71%	79%	外国人観光客に対して名古屋城本丸御殿の出入り口にて、紙面(アンケート用紙)を使用してアンケート調査を実施。	—	3,871	6,000	65%	外国人観光客がウェブサイトへのアクセス数【英語】により把握。(PV)	—	—	未取得	80%	令和3年度より、外国人観光客へのアンケートにより理解度を把握する。

No.	都道府県	事業の名称	補助事業名	連携事業者(DMO等)	事業経費(千円)	補助額(千円)	補助率(%)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	整備媒体の令和2年度利用状況等	令和2年度効果等の検証及び今後の見通し
											※当該媒体の利用を促すための周知方法(プロモーション)などとともに、これらを踏まえた外国人観光客の利用状況等を記載。連携事業者があれば、その連携・協力内容を記載。	※令和2年度事業実施により得られた効果等を検証し、今後の目標達成のため、どのような取組を行っていくのかを記載。 ※新型コロナウイルス感染症の影響等により令和2年度の達成状況が思わしくなかった場合には、その対応策あるいは代替として令和2年度に実施した施策等について、記載。
12	京都府	QRコードを利用した「南山城古寺巡礼」スマホ対応ホームページ整備事業	京都・南山城古寺等文化財普及推進協議会	お茶の京都DMO	11,988	10,549	88%	英語版HPの作成・英語版解説版の設置(QRコード付き)・英語版パンフレット作成	・浄瑠璃寺三重塔 ・浄瑠璃寺本堂 ・海住山寺五重塔 ・岩船寺三重塔 など	英語	京都・奈良の観光案内所・ホテル等への英語版パンフレットの配布・DMOなどの外国人集客PRに	新型コロナウイルス感染症の状況により、外国人観光客は激減状態であり、現在のところ要望に応じてパンフレットの配架を行っているのが現状である。コロナ終息後、積極的PR活動を再開する予定です。

設定した指標・目標と令和2年度の達成状況																				
No.	都道府県	事業の名称	①本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客数					②本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客の満足度					③整備した媒体の利用数				④整備した媒体による文化財の理解度			
			【当初値】 平成30年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和4年度 (人)	目標達成率 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 平成30年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和4年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 平成30年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和4年度 (人)	目標達成率 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 平成30年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和4年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)
12	京都府	QRコードを利用した「南山城古寺巡礼」スマホ対応ホームページ整備事業	未記入	0	未記入	—	(何らかの方法で測定する様にしてください。)	外国からのアクセス数 960件	—	(各寺院の拝観受付担当の感触・HPへのアクセス件数等何らかの方法で設定をしてください。)	アクセス数 1137件	—	未記入	—	各寺院の拝観受付担当の感触・HPへのアクセス件数	—	—	—	(各寺院の拝観受付担当の感触・HPへのアクセス件数など何らかの方法で測定してください)	

設定した指標・目標と令和2年度の達成状況

No.	都道府県	事業の名称	①本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客数					②本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客の満足度					③整備した媒体の利用数					④整備した媒体による文化財の理解度			
			【当初値】平成30年度(人)	【実績値】令和2年度(人)	【目標値】令和4年度(人)	目標達成率(%)	当該数値の把握手法(事務局からの指摘事項)	【当初値】平成30年度(%)	【実績値】令和2年度(%)	【目標値】令和4年度(%)	当該数値の把握手法(事務局からの指摘事項)	【当初値】平成30年度(人)	【実績値】令和2年度(人)	【目標値】令和4年度(人)	目標達成率(%)	当該数値の把握手法(事務局からの指摘事項)	【当初値】平成30年度(%)	【実績値】令和2年度(%)	【目標値】令和4年度(%)	当該数値の把握手法(事務局からの指摘事項)	
13	京都府	法華宗大本山本能寺 文化財多言語解説整備事業	6,000	2,000	10,000	20%	宝物館来場数および、本山外国語版パンフレット減2	65%	70%	80%	宝物館でのアンケート実施	未記入	463	1,500	31%	宝物館でのアンケート実施・アプリユーザー数 ※対象外国人	—	90%	90%	宝物館でのアンケート実施 ※外国人対象	
14	京都府	文化財3D鑑賞コンテンツ化事業	54,144	1,014	73,832	1%	全体拝観者数の約2割を外国人として見込みました。(詳細:別シート「⑧ 指標数値」参照)	60%	84%	85%	Webサイトに実装した、対象文化財に関するアクセス数の分析より、合計数が目標値に達しているかを算出	—	3,020	10,000	30%	Webサイトアクセス数および動画再生数より把握。	—	未取得	85%	令和3年度より、媒体利用者へのアンケートにより把握する。	
15	大阪府	地域連携型文化財高精細MR鑑賞コンテンツ化事業	2,534	876	3,710	24%	各年度ごとの拝観者数を、天野山金剛寺掘智真ご住職よりアポイントし、全体数の2割を外国人と推定し、算出している。ただし、2020年3月は日本人・外国人ともにコロナの影響を受け激減しているため、3月の行楽シーズンの集客は正確な推定とは言えない。	60%	83%	85%	Webサイトに実装した、対象文化財に関するアクセス数の分析より、合計数が目標値に達しているかを算出	—	79	480	16%	Webサイトアクセス数および動画再生数より把握。	—	未取得	85%	令和3年度より、媒体利用者へのアンケートにより把握する。	
16	奈良県	奈良市内における文化財多言語解説整備事業	422,160	4,350	600,000	1%	奈良市 外国人観光客数37,840人(※)にREASAS観光施設検索回数で春日大社が占める割合11%を乗じた数字。 ※JNTO訪日来訪客数に観光庁 訪日外国人消費動向調査での県別訪問率を乗じ、奈良県における外国人観光客数を算出。前年度の奈良県動態調査・奈良市動態調査より、奈良県内における奈良市訪問率を算出し、奈良県外国人観光客数に乘じた数字。	70%	83%	85%	Trip advisor englishの総レビュー数に占めるExcellentとVery goodの割合。	未記入	7,650	450,000	2%	ストリートミュージアム体験者数(トップ画面解説閲覧数、周辺情報閲覧数、YouTube再生数、VRツアー体験数)	未記入	—	80%	訪日旅行が回復し次第、アンケート調査を実施	
17	奈良県	奈良県中南和地域における文化財多言語解説整備事業	3,500	847	7,000	12%	各市町村の外国人観光客数にREASAS観光施設検索回数の割合を乗じた数字。 室生寺については管轄市町村に確認。	—	92%	85%	Trip advisor englishの総レビュー数に占めるExcellentとVery goodの割合。	—	5,127	—	—	各社寺へのガイドブック配布数、各社寺へのガイドブック配布数およびガイドブック・ARカードからのARコンテンツアクセス数	—	—	80%	訪日旅行が回復し次第、アンケート調査を実施	
18	和歌山県	外国人観光客のための「熊野古道」ガイドアプリ整備事業	38,000	3,000	50,000	6%	和歌山県商工観光労働部発行の観光客弱体調査報告書 主要観光地別宿泊者数(熊野本宮温泉郷の外国人) ※令和2年度の確定値はまだ発表されておりませんので推定です。	70%	100%	90%	WEB上でのアンケート集計のうち、5段階の満足度、4	875	484	2,000	24%	WEBサイトのアクセス数 https://www.kumanokodo-guide.com/	—	未取得	90%	令和3年度より、WEB上でのアンケート集計を行う。アンケート集計のうち、5段階の理解度、4以上の割合	
19	長崎県	世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」多言語VRコンテンツ制作事業	254	455	1,000	46%	非日本語でのインターネット上のコンテンツ入り口のページ再生数をカウント。 本事業のオンラインコンテンツは現地を訪れる観光客数を直接カウント出来ないため、その代替としてコンテンツ再生回数を利用している。	107秒	118秒	200秒	非日本語でのインターネット上のコンテンツの平均滞在時間をカウント。 本事業のオンラインコンテンツは満足度を取付出来ないため、その代替としてコンテンツページの滞在時間を利用している。	254	455	1,000	46%	非日本語でのインターネット上のコンテンツ入り口のページ再生数をカウント。 本事業のオンラインコンテンツは現地を訪れる観光客数を直接カウント出来ないため、その代替としてコンテンツ再生回数を利用している。	107秒	118秒	200秒	非日本語でのインターネット上のコンテンツの平均滞在時間をカウント。 本事業のオンラインコンテンツは理解度を取付出来ないため、その代替としてコンテンツページの滞在時間を利用している。 (今後アンケートの実施などによる理解度把握を指導していく)	
20	長崎県	オメガコードを利用した多言語解説システム整備事業	0	2	200	1%	スマートフォンのダウンロード数に、代表的な施設におけるオメガコードを利用した外国人の割合を施設の管理人に聞き取り、ダウンロード数に乗じた。(10%)	0%	50%	75%	施設の管理人に聞き取り	未記入	未記入	未記入	—	未記入	未記入	未記入	未記入		
21	長崎県	対馬市文化財観光アプリケーション整備事業	1,000	0	2,800	0%	名勝旧金石城庭園に入園した外国人観光客の入園数を合計した。同園はコード設置箇所の中で、唯一、日本人・外国人の入園者種別の数字を把握している施設である。	—	—	70%	満足度調査については、入り込み客と対面での対応が可能な旧金石城庭園において対面アンケートを実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症による入園制限と、県外移動を制限する緊急事態宣言等が発令されたこともあり、対馬市内への外国人入り込み客そのものが皆無に等しい状況となったため、調査が実施出来なかった。	97	53	270	20%	整備したアプリケーションの総ダウンロード件数で把握。OS別にみるとOSが13件、Androidが40件であった。アプリの制作を委託した事業者が把握するダウンロード件数の報告を受け、把握している。	0%	—	70%	満足度調査のアンケート内容に、理解度を確認する項目を設けて対応するよう計画するが、新型コロナウイルス感染症の影響による入園制限等で、外国人観光客の入り込みがなく、調査が実施出来なかった。	
22	長崎県	「明治日本の産業革命遺産」スマートフォンアプリを活用した多言語案内整備事業	3,000	88	198	44%	地元自治体も対象文化財の来訪外国人観光客数の把握を行っていないことから、当初より整備した媒体の多言語DL数(全体)を指標として利用(当初値は外国人観光客数を転記)	—	75%	85%	当初より、整備した媒体の多言語DL数(全体、88)のうち、日本国内における多言語DL数(66)を外国人観光客の満足度とみなし、指標として利用(66/88)。	—	88	198	44%	上段:整備した媒体の多言語DL数(全体)を指標として利用。 前年比+50%増加/年。 下段:長崎県アクセスガイドマップ(日本語)の配布数(Ar機能搭載)前年比+20%増加/年。	—	未取得	80%	令和3年度より整備媒体利用者に対するアンケートをアプリ上で実施(現在自費予算で開発中)し、理解度を指標として管理する予定。	

資料4-2 令和元年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和2年度達成状況について

No.	都道府県	事業の名称	補助事業者名	連携事業者 (DMO等)	事業経費 (千円)	補助額 (千円)	補助率 (%)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	整備媒体の令和2年度利用状況等	令和2年度効果等の検証及び今後の見通し
											※当該媒体の利用を促すための周知方法（プロモーション）などととも、これらを踏まえた外国人観光客の利用状況等を記載。連携事業者があれば、その連携・協力内容を記載。	※令和2年度事業実施により得られた効果等を検証し、今後の目標達成のため、どのような取組を行っていくのかを記載。 ※新型コロナウイルス感染症の影響等により令和2年度の達成状況が思わしくなかった場合には、その対応策あるいは代替として令和2年度に実施した施策等について、記載。
1	北海道	史跡白老仙台藩陣屋跡、仙台藩白老元陣屋資料館 多言語対応ガイドシステム導入事業	白老町	なし	2,487	1,318	53%	多言語対応音声ガイドシステム(NFCタグから音声対応アプリへつながるもの)	・史跡白老仙台藩陣屋跡等 ・史跡名勝天然記念物	英語、中国語、韓国語	本事業により令和元年度に媒体を整備したところであるが、ガイドシステム施設やHP、新聞などにより、本事業の整備をPRした。これらにより、少しずつ効果が出始めたものと考えられる。しかし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、整備媒体の利用者数も目標未達となった。	利用者数減の対応策として、令和2年度はHPやポスター等により国内観光客の媒体利用促進を図った。次年度以降は、当該文化財のみならず、周辺地域の観光資源と組み合わせたプロモーションを検討し、観光客の取り込みに努めていきたい。
2	北海道	重要文化財旧函館区公会堂 展示コンテンツ整備事業	函館市	なし	12,400	9,672	78%	AR技術を導入した各部屋の詳細な説明を行う展示コンテンツ制作	・旧函館区公会堂 ・重要文化財	英語、中国語、韓国語、台湾語	休館中のため該当なし。 ※4/末にオープン	令和2年度は休館中のため該当なし。 今後の見通しとして、新型コロナウイルス感染症の影響により外国人観光客が大幅に減少していることから、目標値を下げざるをえないが、観光部局等と連携して外国人に向けたPR活動を実施していきたい。 ※4/末にオープン
3	岩手県	「明治日本の産業革命遺産」スマートフォンアプリを活用した多言語案内整備事業	一般財団法人産業遺産国民会議	株式会社かまいLD MC、世界遺産平泉・一関DMO	15,518	12,104	78%	利用者のスマートフォン・タブレット端末または閲覧用タブレットからガイドマップ上のAR表示を閲覧	・史跡 橋野高炉跡 ・登録有形文化財 旧釜石鉱山事務所 ・国宝・重要文化財 中尊寺金色堂 ・史跡名勝天然記念物 御所野遺跡	英語	令和2年度における整備媒体の利用状況は、上記の通り、アプリの多言語DL数は88、AR機能を搭載した釜石アクセスガイドマップ(英語)の配布数は381となった。当該媒体の利用を促進するため、令和2年度から明治日本の産業革命遺産Twitter(英語・韓国語)をスタート。外国人観光客向けに多言語での情報発信を実施する取組みを行った。	令和2年度では、多言語SNS(英語・韓国語)での情報発信や配布担当責任者の営業活動を展開したものの、新型コロナウイルス感染症によるそもそも外国人観光客の激減により、整備媒体の利用促進効果は限定的となった。 今後の目標達成に向けては、①産業遺産情報センターの公式LINEアプリ及び岩手県の対象文化財紹介を含むデジタルサイネージとの連携(令和3年度予定) ②多言語SNSにおける明治日本の産業革命遺産に関する情報発信の継続(令和2年度実施済)といった施策を展開する方針。
4	宮城県	国宝大崎八幡宮多言語情報発信整備事業	大崎八幡宮 総務課	-	4,321	2,290	53%	従来、多言語化は紙のパンフレットのみであったため、ウェブサイト英語対応に改修を行う。併せて翻訳も直す。コンテンツとしてドローン映像やVRコンテンツを追加する。	・大崎八幡宮	英語	当該媒体を、SNS(YouTube、Facebook、Twitter、Instagram)やメディア、紙媒体のクロスメディアで活用。他、観光サイトへの情報提供を促し、情報を周知した。その結果、直接来訪者数よりも国内外から各コンテンツへアクセスが増加した。また、SNSにより在日へのアプローチも同時に行われ、当該媒体を利用する人数が増えた。当初、直接来訪者を対象に事業計画を立てたが、コロナの影響によりネット上のプロモーションに切り替えた結果、純粹に来訪した外国人観光客の数(パンフレット配布数)よりもコンテンツ利用者が増加したが、在日外国人や観光業者への周知になったことは結果として日本への外国人観光客の観光欲求の刺激になったと考える。	当該媒体を、SNS(YouTube、Facebook、Twitter、Instagram)やメディア、紙媒体のクロスメディアで活用。他、観光サイトへの情報提供を促し、より情報の周知をより促進する。来訪前や来訪後のコンテンツアクセスが見込まれる為、英語サイトやSNSを随時更新し、文化財の理解度をより高めると共に、再来訪の定着に努める。
5	山形県	新庄市旧奥羽街道北部bunkaisan周遊のための多言語整備事業	新庄市	-	4,680	2,948	63%	ARコンテンツWEBサイトパンフレット	・新庄藩所沢家墓所	英語、中国語、韓国語、台湾語	現地での媒体利用のみならず、対象文化財のパンフレットを5言語【日本語、英語、韓国語、中国語(簡体)、中国語(繁体)]分制作し、当該媒体の周知を行い、利用促進に努めている。	映像及び音声(多言語)による解説動画を制作したことで、外国人に対してよりわかりやすく文化財の紹介ができるようになった。 より多くの外国人に対象文化財に訪れてもらえるように、新型コロナウイルス感染症等により来日できない方も容易に情報を取得できるSNSを活用した周知を検討し、外国の方の当該媒体の利用促進に努める。
6	福島県	かざして社寺の魅力が多言語で解説	社寺観光地域連携協議会(代表団体 一般社団法人全日本社寺観光連盟)	一般社団法人東北観光推進機構	41,800	36,784	88%	観光客個人のスマホ・タブレットにてRFIDタグ・QRコードをトリガーとして、HTML、JavaScriptでの翻訳情報を閲覧	・国宝 白字蓮台法華経 ・日本遺産 会津三十三観音 番外札所一浮身観音(道樹山龍興寺) ・重要文化財 田代寺本堂内 厨子及び仏壇4重 ・重要文化財 田代寺金剛力士立像 ・日本遺産(県重文) 田代寺三重塔 ほか	英語、中国語(簡体字・繁体字)、スペイン語	代表団体である全日本社寺観光連盟を中心に、協議会構成団体及び関係団体への本事業の活動内容及び成果物の周知。DMO(東北観光推進機構)との連携等については、元々DMO専務理事のご紹介で日本遺産「会津三十三観音」の整備をすに 至った為、事業開始の準備にあたり、状況・情報を共有頂き、また事業開始後は当該自治体及び社寺との連携などの面でご協力を頂いた。当該年度の実施内容をお伝えし、DMO内で資料としてご利用頂いている。	令和3年度では、専用サイトを検索機能を持ったサービスへの統合を検討すると共に、NFCタグで表示した画面の見易さを再検討し、「外国人観光客の満足度」の数値を上げて行きたい。またコロナ禍で利用者は低調であったが、「会津三十三観音」を中心に、日本遺産に認定されている会津地方全体の文化財を紹介するPR動画を制作し、「外国人観光客の満足度」の数値を上げて行きたい。
7	茨城県	公益財団法人徳川ミュージアム 文化財多言語解説整備事業	公益財団法人 徳川ミュージアム	-	5,854	3,102	53%	携帯電話アプリ上の音声ガイドをQRコードを利用して閲覧	・国指定史跡・名勝 西山御殿 ・国指定史跡 藤戸徳川家墓所 ・重要文化財 日本書紀神代巻 上下 ・重要文化財 下子一ノキリシタン(吉利支丹版 西暦一六〇〇年) ほか	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、フランス語	コロナ感染症流行の対策のため、県外者の来県を自粛いただくよう茨城県が要請しているため積極的な観光宣伝は中止となった。一方、デジタルミュージアムの要求にこたえて、公式SNSで整備した多言語解説アプリの紹介を年間を通じて行った。特に西山御殿では名勝地園内の季節の風景をほぼ毎日ツイートでご紹介しているが、紹介した写真の解説にアプリを活用して、利用を促した。	コロナウイルス感染症の流行の対策のため、休館、休業があった。さらに茨城県では県外からの不要不急の移動をしないよう要請したため令和2年度は、海外からの旅行者はなかった。コロナ感染症の流行が収束するまでは、県外からの来訪者、特に外国からの旅行者は期待できない。なお令和4年には茨城県の海外の大型客船のツアー誘致が決定しており、オプションツアーの見学が予定されている。
8	栃木県	2019年度 日光山輪王寺 文化財多言語解説整備事業	日光山輪王寺	-	11,201	8,737	78%	来訪者持参の端末にてQRコードを読み取り、多言語解説を閲覧	・史跡・日光山内閣連 ・重要文化財 木造千手観音立像(立木観音堂安置) ・名勝・華厳瀑および中宮祠湖(中禅寺湖)湖畔	英語	解説板が多言語対応である事を明示することで、利用向上を図っています。本年度は、主要な看板にQRコードによる多言語解説の利用をアピールするための解説板を制作追加しました。	令和2年度は「インバウンド復活の日」のための準備期間と捉えています。整備内容としては、前年度で整備出来なかった箇所への解説板の増補が主ですが、ネイティブ兼通による監修を得た英訳文が用いることができたので、英語文化圏の来訪者に対して非常に理解しやすい内容となったと考えます。今後も、より多くの外国人来訪者に日光山の魅力を伝える方策を模索して参りたく存じます。
9	栃木県	日光二荒山神社 第二期 文化財多言語化整備事業	日光二荒山神社	-	30,000	23,400	78%	来訪者持参の端末にてUni-VoiceコードもしくはQRコードを読み取り、多国語読上げ(ロケーションにより画像と音)を閲覧	・重要文化財 別宮瀧尾神社本殿 ・重要文化財 別宮瀧尾神社唐門(附 石玉垣) ・重要文化財 別宮瀧尾神社拝殿 ・重要文化財 別宮瀧尾神社棧門 ・重要文化財 別宮瀧尾神社 鳥居(石造、社殿正面) ほか	英語、中国語(簡体字・繁体字)、タイ語	Uni-Voice(ユニボイス)はJAVIS(日本視覚障がい情報普及支援協会)が開発した、携帯電話やスマートフォン(アプリ)に対応した音声コードで、読み込むと画面に文字情報を掲載することができる。Uni-Voiceでは、直接利用者数を測定することは出来なため、境内にビープルカウンターを設置し、参拝者数を測定すると共に券発所にてアンケートを行い、国籍や満足度を把握する。	本年度については新型コロナウイルスの影響によって、外国人の参拝が無いので検証及び見通しが立たない。本年度については新型コロナウイルスの影響によって、外国人の参拝が無いので検証及び見通しが立たないが、状況が改善されればアンケート等を実施し、状況の把握に努める。
10	群馬県	国宝旧富岡製糸場西置蔵所整備活用事業	富岡市	公益財団法人群馬県観光物産国際協会	90,310	61,411	68%	音声ガイドとVR・ARなどにより、多面的な鑑賞を提供できるようなコンテンツ	・旧富岡製糸場西置蔵 ほか	英語	令和2年10月に国宝西置蔵所がグランドオープンし、それに応じて、施設の内容紹介として、音声アプリ等の紹介をホームページ等に記載し、外部メディアからの取材等に対しても、積極的に活用事業として展示内容やアプリの紹介を実施している。	外国人観光客の利用が見込まれないことから、より国内観光客に対して利用していただけるように、場内の西置蔵所施設設置等で音声アプリ等の周知を図った。 次年度以降についても、継続的に外国人の認知向上を図るため、市内観光施設及び他の世界遺産構成団体等と連携し、コンテンツの周知に力を入れていく予定。 外国人観光客に対し、Instagram等のSNS等も発信し、コロナ禍が収束した際には見学へ訪れてもらうよう継続的に外国人観光客に向けて情報発信を行う。
11	東京都	日本庭園の四季を愉しむAR/VRコンテンツ制作事業	conSept合同会社	一般社団法人関東観光広域連携推進協議会	33,780	29,726	88%	AR・VR	・小石川後楽園 ・六義園 ・浜離宮恩賜庭園	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、フランス語、スペイン語	2019年に191万人いた対象文化財の合計外国人観光客数はコロナ禍において年間12,358人にまで落ち込んだ。これは前年度の0.6%程度であり、新たなアプリを使っていたかどうかという積極的な体制をとるのが難しい状況でもあった。事前予約制で人数は制限されているものの、この月に各庭園ともようやく営業を再開したので、令和3年度に積極的なアプローチをかけていきたい。	令和2年は前述の通り状況が良くなかった事情もあり、アプリの改修に力を注ぎました。当初アップデートを予定していなかった部分にまでアプローチをかけたので、Android版搭載と合わせて使い勝手はかなり向上しています。また当初の予定通り、ようやく全季節分のARも搭載されたので、特にオンライン期間中を中心にGoogle広告なども活用して外国人観光客にアピールしていきたいと思えます。また全言語分のリーフレットも制作しているので、庭園の協力も得ながらアプリの活用を拡散していきたいと思えます。
12	東京都	登録有形文化財【並木ハウス】特許技術を活用したVRでの昔と今の比較プロジェクト	Starline株式会社	-	9,720	3,207	33%	QR付きVR	・並木ハウス	英語	令和元年度に媒体を整備。豊島区が運営する「雑司が谷案内処」との連携のもと、案内処内にVRゴーグルを展示及び、入口付近に常設展示の案内を掲示。並木ハウスの入口看板の下にQRコードを設置した。これらにより、少しずつ効果が出始めたものと考えられる。ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、また、コロナ対策によりVRゴーグルが設置休止中のため、整備媒体の利用者数も目標未達となった。	利用者数減の対応策として、令和2年度は豊島区が運営する「雑司が谷案内処」と相談しながら豊島区内のイベント時だけVRゴーグルを設置するなど、媒体利用促進を図らうとしたが、新型コロナウイルスの影響により、イベントがごとごと中止となった。次年度以降も引き続き「雑司が谷案内処」と連携して観光客の取り込みに努めていきたい。また、並木ハウスの入居者の方とも、期間限定で普段は入れない並木ハウスの部屋にて、VRをみられるようなイベントを企画し、実施していく予定。
13	東京都	文化財としての酒蔵を活用した訪日誘客事業	日本酒蔵ツーリズム推進協議会	関東観光広域連携事業推進協議会	12,000	11,760	98%	QR付き案内板、WEBサイト及びパンフレットQRコード対象施設解説文(テキスト)	・旧醸造試験所第一工場 ・石川酒造(本蔵・新蔵・向蔵・雑蔵・長屋門・文庫蔵) ・田村酒造(酒造蔵・前蔵・雑蔵・旧水車小屋及び脇蔵・石垣)	英語	受付など訪問者が通る場所に案内板の設置。令和2年度は、外国人の訪問は月に5〜6名程度状況。東京観光財団、福生市観光協会、関東広域DMOなどと連携した。	東京観光財団、福生観光協会、関東広域DMOなど観光関連組織との連携。酒蔵の解説のHPをSNSなどを活用して広く宣伝し、今後のインバウンドが復活した際の訪問を促す活動を行った。
14	東京都	東京国立博物館 多言語化総合鑑賞ガイドシステム構築業務	東京国立博物館	-	28,445	19,342	68%	ガイドアプリ	・国宝松林園屏風 ・国宝 国図屏風 ・国宝 金地著色洛中洛外図(舟木本) ・国宝 碧下遊楽園屏風 ・国宝 観冬山水図 ほか	英語、中国語、韓国語	令和元年度は本事業により媒体を整理し、令和2年度は日本語・英語のチラシやポスター、広報紙、ウェブ媒体などで広く告知を行った。また、企画展にあわせて作成したワークシートでも、日本語・英語で利用を促した。ただし、令和2年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響により訪日外国人観光客数が激減し、整備媒体の利用者数も目標未達となった。	利用者数を増やすための対応策として、一部のコンテンツを展示企画にあわせて内容にしたところ、ダウンロード数が増加した。今後も、展示企画に連動したコンテンツ作りなどで、新しい利用者の獲得と、既存の利用者の満足度の向上をはかりたい。
15	東京都	ARIによる江戸城天守再現事業	特定非営利活動法人江戸城天守を再建する会	なし	33,028	19,156	58%	ARアプリ	・江戸城跡	英語、中国語(簡体字)、韓国語、フランス語、スペイン語	チラシや当会ホームページによりARアプリの告知を行いました。しかしコロナにより外国人観光客が激減したため効果がなく、国内でも緊急事態宣言やまん延防止により動きがとまりARアプリへのニーズがありませんでした。	コロナ禍が解消し外国人観光客が来日できるようになるまで抜本的な改善は難しいと思われます。コロナ禍が解消し観光客が戻り状況になれば千代田区DMOと協力し当会が引率するエクスカージョン実施によるMICE客へのアプローチを検討してまいります。

資料4-2 令和元年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和2年度達成状況について

設定した指標・目標と令和2年度の達成状況																				
No.	都道府県	事業の名称	①本事業で発信した国指定等文化財に訪れた外国人観光客数				②本事業で発信した国指定等文化財に訪れた外国人観光客の満足度				③整備した媒体の利用数				④整備した媒体による文化財の理解度					
			【当初値】 令和元年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和5年度 (人)	目標達成率	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和5年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和5年度 (人)	目標達成率	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和5年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)
1	北海道	史跡白老仙台藩陣屋跡、仙台藩白老元陣屋資料館 多言語対応ガイドシステム導入事業	80	7	700	1%	資料館窓口において受付票記載	—	未取得	100%	令和3年度より、媒体利用者へのアンケートにより把握する。	48	7	700	1%	資料館窓口において受付票記載	—	未取得	50%	令和3年度より、媒体利用者へのアンケートにより把握する。
2	北海道	重要文化財旧函館区公会堂 展示コンテンツ整備事業	0 (休館中)	0 (休館中)	20,000	—	券売機の言語選択や多言語リーフレットの配布数、ARアプリの多言語選択数で把握。	—	—	80%	館内に設置するアンケートにより集約。	15,000	0 (休館中)	20,000	—	券売機の言語選択や多言語リーフレットの配布数、ARアプリの多言語選択数で把握。入館時に受付スタッフが判別して集計。	75%	—	80%	館内に設置するアンケートにより集約。
3	岩手県	「明治日本の産業革命遺産」スマートフォンアプリを活用した多言語案内整備事業	20,000	88	297	30%	当該施設を訪れた外国人に配布したパンフレット数、施設の所在地のある自治体への訪日客数から施設を訪れる割合を推計して算出。令和2年度については、コロナ禍の中訪日客数がほぼ把握出来ておらず、媒体の多言語DL数を実数として算出。コロナ後は、上記手法で把握する。	—	75%	90%	当初より、整備した媒体の多言語DL数(全体、88)のうち、日本国内における多言語DL数(66)を外国人観光客の満足度とみなし、指標として利用(66/88)。	—	88	297	30%	上段・整備した媒体の多言語DL数(全体)を指標として利用。前年比+50%増加/年。下段・金石アクセスガイドマップ(英語)の配布数(AR機能搭載)前年比+20%増加/年。AR数単独では利用者は把握できないので、マップ配布数を媒体の利用者数としてみなす。	—	未取得	90%	令和3年度より整備媒体利用者に対するアンケートをアプリ上で実施(現在自費予算で開発中)、理解度を指標として管理する予定。
4	宮城県	国宝大崎八幡宮多言語情報発信整備事業	4,500	3%	5,500	0%	境内配布の英語パンフレット配布数(令和2年度186件)	70%	80%	90%	英語パンフレット配布(186件)と境内看板から英語サイトへのアクセス数(153件)の比率から算出	4,500	4,917	5,500	89%	英語サイト(PV2521)や動画へのアクセス数(全世界、2210)、英語パンフレット配布数(186件)の合算※PVは日本語HPを含まない	70%	100%	90%	境内に訪れた外国人に対して、案内板のQRコードに実際アクセスしたいただき、アンケートを実施し、満足度を測定する。
5	山形県	新庄市旧奥羽街道北部bunkaisan周遊のための多言語整備事業	80	2	1,000	0%	来館者記録簿(御記帳含む)等	50%	65%	90%	コロナ禍でサンプル数は少ないが、外国人来館者への聞き取り・アンケートから把握。訪日客が戻ってきた際は、精度を上げていく。	0	526	1,000	53%	配布パンフレットのQRコードが、当該施設説明の映像へリンクしているため、当該媒体(YouTube)の再生数をカウントする	0%	75%	90%	外国人来館者への聞き取り・アンケート
6	福島県	かざして社寺の魅力が多言語で解説	350	86	564	15%	施設の所在する、自治体の訪日客数より当該施設の訪問者数を推計。	—	27%	90%	【当初値の把握】— 【目標値の把握】NFCタグの「いいねチェック欄」より	350	—	1,000	—	【当初値の把握】Wi-Fi利用状況(アクセス数)より 【目標値の把握】NFCタグの利用者数より ※令和2年度はコロナ禍の中利用者は無し	—	—	—	【当初値の把握】— 【目標値の把握】NFCタグの「いいねチェック欄」令和2年度は、コロナ禍の中利用者はなし
7	茨城県	公益財団法人徳川ミュージアム 文化財多言語解説整備事業	測定値なし	測定値なし	1,500	—	受付によるカウント	測定値なし	測定値なし	75%	アプリ「カタログポケット」に設定されている利用者アンケートの回答から解析。該当期間中のアンケート回答なし。	測定値なし	測定値なし	10,000件	—	史跡 西山御殿では入場時に受付担当者がアプリの説明をし、ダウンロードして場内の解説としてご利用いただいている。西山御殿受付での集計。	測定値なし	測定値なし	50%	アプリ「カタログポケット」に設定されている利用者アンケートの回答から解析。該当期間中のアンケート回答無し
8	栃木県	2019年度 日光山輪王寺 文化財多言語解説整備事業	370,000	1,500	530,000	0%	コロナ以前は、全拝観者の30%以上でしたが、コロナ以降は1%足らずであると思われ、その殆どが在日外国人と思われ、自視による拝観者数からの按分で導きました。	75%	80%	80%	定期的に外国人にアンケートを実施する予定で、将来的にはサイト上に、いいねボタンの実装や、アンケート機能を実装する予定です。	2,698	6,500	450,000	1%	Google Analyticsにより、QRコードの解説サイトを閲覧した数で把握しています。コロナによる来訪者激減が如実に表れたと思われ、	50%	80%	90%	理解度を測るために定期的に外国人にアンケートを実施。なお現在は日東のみの解説ですが、次年度以降、他の言語にも対応する予定です。
9	栃木県	日光二荒山神社 第二期 文化財多言語化整備事業	30,000	4,000	42,000	10%	神橋・神苑の外国人有料拝観者数をカウント等実施(外国人の可能性数・コロナの為、来訪は恐らく日本在住の外国人である可能性が高い)	60%	—	80%	実施できず(前年度アンケート実施)	—	247	21,000	1%	Uni-Voice(ユニボイス)については、通信を伴わないアプリの為に測定不可だが、境内にビールカウンタを設置し、参拝者数を測定する建造物変遷基本映像についてはアクセス数	—	—	1%	新型コロナウイルスの状況が改善されればアンケートを再開する。
10	群馬県	国宝旧富岡製糸場西置藪所整備活用事業	4,000	195	8,000	2%	入場者の中で外国人見学者をカウントする。新型コロナウイルス感染症の影響により、インバウンドを含めた見学者数の大幅な減少。	—	—	80%	アンケート調査等を実施する予定であったが、コロナ禍により、場内でのアンケート調査(手書き)が感染症対策により中止しているため、未実施となった。	3,762	136	2,100	6%	入場者の中で外国人見学者において、西置藪所内の見学をし、解説板や音声アプリを利用した者をカウント。	—	—	70%	アンケート調査等を実施する予定であったが、コロナ禍により、場内でのアンケート調査(手書き)が感染症対策により中止しているため、未実施となった。現在はアンケート方式及び内容を含め検討中。
11	東京都	日本庭園の四季を愉しむAR/VRコンテンツ制作事業	1,910,000	12,358	1,960,000	1%	各庭園からのデータ提供	70%	0%	80%	アンケート等の調査による手法をとる予定だったが、コロナによる閉園期間が長く、十分な周知やアプリ利用の促進が叶わなかった	—	60	—	—	当初の提出資料に目標値設定がなかった。AppleのAppアナリティクスからの数値	—	不明	—	当初の提出資料に目標値設定がなかったが、満足度同様アンケートで集計が取れるところ、同様の理由で促進が叶っていない。
12	東京都	登録有形文化財【並木ハウス】特許技術を活用したVRでの昔と今の比較プロジェクト	1000 uu	VR:4 uu WEB:151uu	10000 uu	—	VR閲覧数(英語)と、ホームページのユニークユーザー数を把握(googleアナリティクスにて、日本語以外の閲覧数を抽出)。 (入込外国人観光客数を把握する方法検討要)	30%	0%	80%	ホームページに掲載しているアンケートと、VRゴーグルを設置している雑司ヶ谷案内処でコミュニケーションをとりながらアンケートを実施。現在、コロナの影響のため、設置休止中。	1000 uu	VR:4 uu WEB:151uu	10000 uu	—	VR閲覧数(英語)と、ホームページのユニークユーザー数を把握(googleアナリティクスにて、日本語以外の閲覧数を抽出)。	30%	0%	80%	ホームページに掲載しているアンケートと、VRゴーグルを設置している雑司ヶ谷案内処でコミュニケーションをとりながらアンケートを実施。現在、コロナの影響のため、設置休止中。
13	東京都	文化財としての酒蔵を活用した訪日誘客事業	2,500	50	5,000	1%	酒蔵などの施設に設置している外国語パンフレットの配布数	60%	0%	80%	見学後のHPのアンケートの結果で、GoodもしくはExcellentを選択した割合	—	10	2,500	0%	現地でQRコードなどで酒蔵説明のサイトに入った人数	—	0%	80%	見学後のHPのアンケートの結果で、GoodもしくはExcellentを選択した割合
14	東京都	東京国立博物館 多言語化総合鑑賞ガイドシステム構築業務	400,000	6,305	520,000	1%	来館者数カウントにより把握	—	85%	78%	来館者アンケートにより把握	—	5,807	—	—	アプリのダウンロード数により把握	—	76%	—	来館者アンケートにより把握
15	東京都	ARIによる江戸城天守再現事業	738,000	75,000	910,000	8%	宮内庁発表資料が暦年単位のため以下も含め暦年で表記しています。令和2年はコロナによる外国人観光客入国数激減のため75千人のうち9割程度はAR作成前の1~3月入場と思われる。令和元年度数値の1/4が184千人から類推。	未記入	22%	35%	令和2年外国人ARインストール数35件、いいね数8件。しかし標本数が少なすぎて統計上有意ではないと思われ、	未記入	35	未記入	—	申請時に目標値は設定していません。 (目標設定していただき、媒体利用の把握方法を記載してください。)	未記入	未取得	未記入	東御苑を中心としたアプリのため、令和3年度は当金が団体を引率して東御苑を案内する場についてアンケートを配布回収することとします。

資料4-2 令和元年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和2年度達成状況について

No.	都道府県	事業の名称	補助事業者名	連携事業者(DMO等)	事業経費(千円)	補助額(千円)	補助率(%)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	整備媒体の令和2年度利用状況等	令和2年度効果等の検証及び今後の見通し
											※当該媒体の利用を促すための周知方法(プロモーション)などととも、これらを踏まえた外国人観光客の利用状況等を記載。連携事業者があれば、その連携・協力内容を記載。	※令和2年度事業実施により得られた効果等を検証し、今後の目標達成のため、どのような取組を行っていくのかを記載。 ※新型コロナウイルス感染症の影響等により令和2年度の達成状況が思わしくなかった場合には、その対応策あるいは代替として令和2年度に実施した施策等について、記載。
16	東京都	「国立天文台 東京・三鷹キャンパスの明治～昭和初期の天文台文化財」多言語VRコンテンツ制作事業	太陽企画株式会社	なし	21,600	12,528	58%	VRコンテンツへのナレーション、QR付きパンフレット	・重要文化財 江戸子午儀 ・登録有形文化財 国立天文台門衛所 ・登録有形文化財 江戸子午儀室 ・登録有形文化財 江戸子午儀室 ・登録有形文化財 江戸子午儀室 ほか	英語、中国語	本事業により令和元年度に媒体を整備したところですが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、国立天文台が一般公開を中止しており、整備媒体の利用者数も目標未達となりました。	上述の通り、国立天文台が一般公開を中止しており、プロモーション活動を控えております。一般公開再開時には国立天文台と相談の上、外国人観光客の利用状況向上の施策を考えていきたいと思っております。
17	石川県	卯辰山麓重要伝統的建造物群保存地区周辺文化財等標示板多言語化事業	金沢市	-	2,501	1,075	43%	個人所有端末からQRコードを利用して多言語を閲覧	・伝統的建造物群保存地区:卯辰山麓重要伝統的建造物群保存地区	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、フランス語	令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、整備媒体の利用者数も目標未達となった。 現地型看板を介した情報発信が本整備の目的であることから、新型コロナウイルス感染症まん延防止のためプロモーションは実施していない。 閲覧時に多言語対応であることが分かるよう表示することで利用者向けに周知している。 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、整備媒体の利用者数も目標未達となった。	現地型看板を介した情報発信が本整備の目的であることから、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため代替策は実施していない。 令和2年度は目標未達対策は実施しなかったが、今後の外国人観光客数復活に備えて看板以外にも外国語観光マップに多言語対応看板設置箇所を記載する等観光事業との連携し、事業効果促進を図る。
18	石川県	加賀百万石回遊ルート情報発信事業	石川県	石川県土木部公園緑地課	20,000	11,600	58%	パンフレット 看板 VR/ARコンテンツによる解説 解説文、画像	・史跡金沢城跡 ・特別名勝兼六園 ・名勝兼六園庭園 ・重要文化財金沢城石川門など14施設	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、フランス語、スペイン語	本事業により令和元年度にアプリを制作。令和2年7月に史跡金沢城跡である金沢城公園において、鼠多門・鼠多門橋の復元整備が完了し、加賀百万石回遊ルートが形成されたと同時に、提供を開始したところである。 アプリの利用を促すための周知方法として、ルート沿いの観光文化施設や観光案内所など27カ所にチラシを配布したほか、県観光部局のルートを紹介するホームページに掲載した。また、案内サインにアプリをダウンロードするためのQRコードを掲載した。 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、外国人観光客が激減したため、外国人の利用は、アプリの総ダウンロード数2,519件中、38件に留まった。	令和2年度は、国内観光客のアプリ利用促進のため、ホームページや回遊ルート沿いの関連施設等にチラシの配布を行った。次年度以降もチラシの配布を途切れなく行い、各施設のホームページでアプリを紹介していただくなど、利用促進に努めたい。 令和2年度は、国内観光客のアプリ利用促進のため、ホームページや回遊ルート沿いの関連施設等にチラシの配布を行った。令和3年度は英語版チラシを作成・配布するとともに、各施設のホームページで英語版チラシを掲載し、アプリを紹介していただくなど、利用促進に努めたい。
19	長野県	旧文武学校バーチャル展示整備事業	長野市	-	82,104	55,831	68%	プロジェクションマッピングによるガイダンス映像、QRコードによる5か国語解説、VR技術を用いた学体体験 等	・旧文武学校	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語	事業が繰越となったため、令和2年10月から施設オープンとなった。テレビ、ラジオ、雑誌等の取材のほか、観光事業者等のホームページにて情報発信を行った。来場者のSNSによる発信もあり、口コミ的に徐々に広がっていると思われるが、市全体として日本人観光客ですら激減しており、外国人観光客の利用もわずかなものとなった。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、タブレット端末の利用を制限しており、利用者数を計測できていない。今後の流行状況を注視し、再開を検討するとともに、アフターコロナを見据えた情報発信を観光部局等と連携して実施していく。
20	岐阜県	高山陣屋跡HP再構築事業	岐阜県	-	7,517	3,232	43%	QRコードを利用したyoutube映像の呼び出し	・史跡 高山陣屋跡	英語、中国語(簡体字・繁体字)、フランス語	HPの年間アクセス数は、国内からのアクセスが9割を占める。海外からのアクセスは、アメリカ、中国(香港を除く)、台湾からのアクセスが上位を占めるが、ブラジルやバングラディッシュ、ロシアなど、予想よりも広い地域からのアクセスがあり、多言語整備に一定の効果があったと思われる。コロナウイルス感染症の影響により観光客は減少したが、HPを整備したことにより、旅行会社からの問い合わせは増加した。	HPへのアクセスは、モバイル・デスクトップ・タブレットのうち、緊急事態宣言が解除された8～12月にモバイルやタブレットからのアクセスが増えていることから、観光客でも手軽に閲覧できるようHPを整備したことにより一定の効果があったと思われる。今後は外国人観光客もHPを閲覧しやすいよう、新たに印刷する高山陣屋の観光パンフレットには、HPのQRコードを作成する予定である。
21	岐阜県	東氏館跡庭園ガイド ARアプリコンテンツ整備事業	郡上市	-	5,845	3,097	53%	個人所有端末からQRコードを利用してARコンテンツを閲覧	・名勝 東氏館跡庭園	英語	本事業により、令和元年度に媒体の整備を行い令和2年度より運用しているが、令和2年3月から新型コロナウイルス感染症が世界中に拡大し、度重なる緊急事態宣言の発出による外出自粛や、国外からの渡航規制による訪日外国人観光客が激減したことにより、当該施設への来場者が見込みよりも少なく、整備媒体の利用者数も目標未達となった。	今後、国内での新型コロナウイルス感染症が終息となり、多くの来訪者が訪れるということが期待されるので、次年度以降は施設内やHPへの掲載などによる周知を図りたい。また、世界的に感染拡大が終息となり、訪日外国人の渡航が解禁されれば、以前のように多くの観光客が郡上市に訪れることが予想されることから、当該施設に訪日外国人が訪れるよう周知に努めたい。加えて郡上市における「DMO郡上」とも連携を図り、観光客の取り込みを図りたい。
22	静岡県	かざして社寺の魅力が多言語で解説	社寺観光地域連携協議会	-	25,000	19,500	78%	RFIDタグおよびQRコードをトリガーとしたHTML、JavaScriptでの翻訳解説情報を観光客個人のスマホ、タブレットにより閲覧	・史跡:了仙寺 ・史跡:玉泉寺 ・重要文化財:阿弥陀如来坐像 ・重要文化財:大日如来坐像	英語、中国語(繁体字・簡体字)、スペイン語	代表団体である全日本社寺観光連盟を中心に、協議会構成団体及び関係団体への本事業の活動内容及び成果物の周知。	令和3年度では、専用サイトを検索機能を持ったサービスへの統合を検討すると共に、NFOタグで表示した画面の見易さを再検討し、「外国人観光客の満足度」の数値を上げていきたい。
23	愛知県	名古屋城外外国人観光客向け情報発信事業	名古屋市	-	2,213	951	43%	QRコード付き看板から解説WEBページを呼び出す	・特別史跡:名古屋城 ・重要文化財:本丸御殿内の障壁画	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語	本事業において、訪日外国人観光客に名古屋城の魅力を訴求できる情報コンテンツとして、本丸御殿の案内版に二次元コードを 付加し、リーフレット、ウェブが連動する仕組みを構築し、本丸御殿の障壁画(重要文化財の復元模写)等を解説するコンテンツとしてH30年に英語版、令和元年に中国語(繁体字)中国語(簡体字)韓国語(ハングル)を制作公開した。SNS等のバイラル情報の強化を図り、日本語以外のWebページについては、ユーザー数とページビュー数ともにアクセス数は上昇傾向にあった。ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客が激減し、整備媒体の利用者も目標未達となった。	令和2年度はGoToトラベル(国)やシャチ割(名古屋市)の観光振興策、名古屋市交通局や地元鉄道会社の観光周遊券、名古屋 城内イベントなどの施策により、観光客の誘致を図った。次年度以降も、当該文化財のみならず他の文化財や新しくオープンする施設も含めて価値を高めたうえで様々な形で周知していきたい。また、県や市の観光推進課等との連携や周辺地域の観光施設・観光資源と共同したマーケティング活動を検討して、観光客 誘致に取り組んでいきたい。 また、令和2年度に本丸御殿VTという3Dの映像を収録した。次年度以降、案内板を加えてHP上にアップし、国内及び海外在住の外国人への周知を行い、コロナ終息後の集客増に繋げていきたい。
24	愛知県	令和元年度南知多町文化財多言語解説整備事業	知多半島観光事業協会	一般社団法人中央日本総合観光機構	10,079	9,373	57%	英語版解説動画を作成、案内板のQRコードで動画の誘導を行う。	・羽豆神社の社叢 ・大蔵経(一切経) ・金銅法具類	英語	本事業により平成30年度に媒体を整備したところであるが、南知多町教育委員会との連携のもと、尾州廻船内海船船主 内田佐七家に看板を置かせていただいた。また、弊社HPやSNSにて本事業のPRを実施したが南知多町の外国人観光客が減少している背景があり、集客が難しい現状である。 コロナ禍により、令和2年度における海外観光客の利用はない。 度重なる緊急事態宣言等により、積極的なプロモーションは行っていない。	南知多町教育委員会との連携を強化し、周辺地域の観光資源と組み合わせたプロモーションを検討し、観光客の取り込みに努めていきたい。 当面は、東海圏の在留外国人向けに周知を行い、緊急事態宣言等の発令されていない時期の、在留外国人観光客のマイクロツーリズム需要に応えたい。 愛知県、南知多町(観光協会)、一社)中央日本総合観光機構等のHP等で情報発信を行う等、複数チャンネルを活用したPRを図る。
25	愛知県	東海市の重要文化財を中心とした観光アプリコンテンツ整備事業	グランドライフ株式会社	-	35,248	20,442	58%	AR(説明文章+映像5分) VRゲーム(約15分のVR体験 3分のARコンテンツ)	・重要文化財 観音寺本堂内宮殿	英語、イタリア語、ベトナム語、インドネシア語	本事業により令和元年度に媒体を整備したところであるが、本館にパネルを置かせていただいた。 弊社HPやSNSにて本事業のPRを実施したが南知多町の外国人観光客が減少している背景があり、集客が難しい現状である。	コロナ禍により外国人観光客自体が減少傾向であった。文化財所有者と共同したプロモーションを検討し、SNSを中心とした観光客の取り込みに努めていきたい。
26	滋賀県	総本山園城寺文化財多言語解説整備事業	宗教法人 園城寺	公益社団法人びわこビジネスマネージャー	39,954	35,159	58%	QR付き案内板、パンフレット、デジタルサイネージ、WEBサイト	・国宝園城寺金堂 ・国宝園城寺新羅善善堂 ・国宝園城寺勸学院客殿 ・重要文化財 園城寺大門(仁王門) ・重要文化財 園城寺食堂(釈迦堂) ほか	英語、中国語(簡体字)、韓国語	連携するDMO団体である公益社団法人びわこビジネスマネージャーに加えて公益社団法人びわ湖大津観光協会等にも実施内容及び成果品の案内を行い、成果物の使用及び配布のための働きかけを行った。JR大津駅内にある大津駅観光案内所「OTSURY」には成果物のパンフレットを置かせて頂いている。その他、市内に所在するホテルの内、外国人宿泊者が多いホテルにもパンフレット置いて頂いている。 ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響が大きく、訪日外国人客数は激減し、整備媒体の利用者数も目標未達となった。	利用者数減少の対策として、令和2年度は、対象とする文化遺産や対応言語の数を増やし、新たなVRコンテンツ(国宝光浄院客殿)の制作を行った。その他、本事業で制作したHPのパナーを当寺独自のHPのみ立つ場所に配置した。 また、令和2年度は、観光庁が行う令和2年度地域観光資源の多言語解説整備支援事業に湖信会(比叡山延暦寺、大本山石山寺等を含む大津湖都十社寺の団体。当寺も含む)が選定されており、令和3年度以降は新たな情報発信のルートが確立できると期待している。引き続きDMO団体等と連携して、周辺地域の観光資源と組み合わせたプロモーションを行い、観光客の取り込みに努めていく。
27	滋賀県	伝教大師最澄多言語解説整備事業	祖師先徳鎮仰大法会事務局	一般社団法人中央日本総合観光機構	23,091	22,629	58%	AR・VR	・延暦寺 ・嵯峨天皇宸翰光定戒牒 ・七条刺繍袈裟 ・伝教大師請来目録 ほか	英語、Allによる全言語	パネル等のQRから当該媒体に誘導するが、そもそもの外国人来訪者が新型コロナウイルスのため、非常に少なかった。	当該媒体の利用を促進するため、他の事業との連携を深め、より一層の周知を図る。例として本年度は延暦寺にて「日本博を契機とする文化遺産コンテンツ創成事業」を当該施設付近で行うため、相互の連携を図る。

資料4-2 令和元年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和2年度達成状況について

設定した指標・目標と令和2年度の達成状況																				
No.	都道府県	事業の名称	①本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客数				②本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客の満足度				③整備した媒体の利用数				④整備した媒体による文化財の理解度					
			【当初値】 令和元年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和5年度 (人)	目標達成率	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和5年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和5年度 (人)	目標達成率	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和5年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)
16	東京都	「国立天文台 東京・三鷹キャンパスの明治～昭和初期の天文台文化財」多言語VRコンテンツ制作事業	3,300	N/A	3,850	—	国立天文台は当該期間の間、コロナの影響で一般公開を中止したため、来訪者はございませんでした。	70%	N/A	80%	国立天文台は当該期間の間、コロナの影響で一般公開を中止したため、満足度を計る機会がございませんでした。	N/A	N/A	101	—	令和元年度に申請した際に当該指標を設定していませんでしたので、別途資料を提出いたします。データはコンテンツへのアクセス数等を集計しております。令和5年度の数値設定については、状況を鑑み今後検討させていただきます。	N/A	N/A	N/A	令和元年度に申請した際に当該指標を設定していませんでしたので、今後検討してきたいと思っております。
17	石川県	卯辰山麓重要伝統的建造物群保存地区周辺文化財等標識多言語化事業	7,000	500	11,000	5%	金沢市観光調査結果報告書(令和2年)からの推測値	68%	—	70%	アンケート未実施のため達成状況回答不可	1,400	209	3,300	6%	Googleアナリティクスによる集計	68%	—	70%	アンケート未実施のため達成状況回答不可 令和3年度に実施予定
18	石川県	加賀百万石回遊ルート情報発信事業	440,000	6,000	550,000	1%	特別名勝兼六園の外国人入園者数により把握。	98%	100%	95%	特別名勝兼六園の利用者アンケートによる。令和2年度は、外国人観光客の利用が少なかつたため、満足度を把握することができなかった。	—	38	500	8%	アプリの単年度のダウンロード数により把握。(件)	—	25%	80%	アプリのアンケート回答欄から施設情報の評価について回答を取得している。令和2年度は、外国人観光客の利用が少なかつたため、取得数は1件のみであり、十分なデータとは言い難いが、参考までに記載する。
19	長野県	旧文武学校バーチャル展示整備事業	1,103	47	3,069	2%	来場者へのヒアリングなどをもとに推計。	28%	90%	78%	来場者へのヒアリングなどをもとに推計。	—	未計測	100	—	タブレット端末の外国語ページの利用者数から把握。 タブレット端末の外国語ページの利用者数から把握。ただしR2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からタブレット端末は使用を制限したため、未計測となった。	—	未計測	80%	令和3年度よりアンケートを実施する。
20	岐阜県	高山陣屋跡HP再構築事業	142,546	1,401	142,000	1%	史跡の入場者数をカウントする。	86%	—	85%	トリップアドバイザーのロコミ(英・中・台)のうち、「とても良い」「良い」のパーセンテージを満足度とする。令和2年度は、指標となる数値が得られなかった。 令和3年度以降は、コロナの状況により指標となる数値を取得できていない。	整備前のため未取得	1,474	1,547	95%	日本以外の国からのHPアクセス数のカウントによる。目標値は、令和2年度当初値の5%増とする。	整備前のため未取得	—	—	施設内のアンケート用紙に、QRコードによる解説の分かりやすさに関する質問項目を設ける。新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年6月度現在アンケート自体未実施であるが、アンケート実施開始時を当初値(指標とする数値)とし、その後目標値を定める。
21	岐阜県	東氏館跡庭園ガイド ARアプリコンテンツ整備事業	200	60	500	12%	国外アクセス数をカウント (本事業の解説のための当該HPにアクセスしたスマホのOSの言語が日本語以外の場合は、スマホの利用者は外国人と推測され、国外アクセスとしてカウントしています。また、当該HPは一般に公開しておらず、現地のQRコードを読み取る以外の方法でアクセスすることはほぼないと考えられるため、上記の人数が入込外国人観光客と考えられます。)	50%	0%	70%	アンケートの感想のうち、満足したと思われる外国人による回答をカウント	—	985	利用数	—	—	—	0%	—	アンケートの感想のうち、理解したと思われる回答をカウント 今回の回答では、ARアプリのアンケートをもとにしましたが、このアンケートには文化財に対する理解度を高める直接的な設問がないため、コメントの内容から理解したと思われる回答としました。紙媒体など、別の方法により文化財の理解度を高めることのできるアンケートについて検討します。
22	静岡県	かざして社寺の魅力が多言語で解説	200	296	322	92%	【当初値の把握】Wi-Fi利用状況(アクセス数)より 【目標値の把握】NFCタグの利用者数より 今回整備しております金津三十三観音は、半分以上が無住の観音堂で、また人のいらっしゃるお寺様もそういった集計をしていないお寺様ばかりのため、利用していない方(日本人、外国人問わず)の数字は現状提出が不可能ですが、自治体の地域外国人訪問割合などから推分するなど今後工夫していきたい。	—	32%	90%	【当初値の把握】— 【目標値の把握】NFCタグの「いいねチェック欄」より	未記入	未記入	未記入	—	令和元年度時点では「必須指標及び目標値」ではない為、集計しておりませんので、未記入となっております。今後検討いたします。	未記入	未記入	未記入	令和元年度時点では「必須指標及び目標値」ではない為、集計しておりませんので、未記入となっております。「理解度」に関しては、令和3年度に新たに追加した指標ですので、そういった準備をしておりませんが、今後検討いたします。
23	愛知県	名古屋城外国人観光客向け情報発信事業	356,000	9,700	380,000	3%	外国人観光客を名古屋城の発券改札場での担当者による目視。	66%	71%	80%	外国人観光客に対して名古屋城本丸御殿の出入り口にて、紙面(アンケート用紙)を使用してアンケート調査を実施。	7.4	4.1	8	51%	外国人観光客がウェブサイトへのアクセス数【英語・中国語(繁体字)・中国語(簡繁体)・韓国語(ハングル)】により把握。	—	未取得	80%	令和3年度より、外国人観光客へのアンケートにより理解度を把握する。
24	愛知県	令和元年度南知多町文化財多言語解説整備事業	300	—	900	—	(従前の計測値なし) 入場者数管理簿等	—	—	80%	(従前の指標なし) アンケート回答	—	—	300	—	(従前の計測値なし) アンケート端末の利用状況と選択言語	—	—	80%	(従前の指標なし) アンケート回答の内容等
25	愛知県	東海市の重要文化財を中心にした観光アプリコンテンツ整備事業	50	57	300	19%	文化財所有者にカウントを依頼。	—	100%	80%	実施者にアンケートにて管理	50	14	250	6%	文化財所有者にカウントを依頼(実際にVRを使用した者を対象)。 コロナ禍により同じ端末を使い回したくないという意見が多かつたこと、現地での調査PRが不十分であったことが原因であると考えられ、端末のPR方法を文化財所有者と再度検討していく。 また目標値を300→250に下方修正(内訳:年間50名目標)。	—	100%	80%	実施者にアンケートにて管理
26	滋賀県	総本山園城寺文化財多言語解説整備事業	1,095	360	20,000	2%	令和元年度は山内の文化財収蔵庫で実施したアンケート調査結果から算出した。令和2年度も同所でアンケート調査を実施(実施日:令和3年3月中旬)したが有効回答数がゼロであった。そのため、同年度の当寺の年間観光客数と滋賀県観光入込客統計調査速報値を基に算出している。	92%	未取得	80%	令和元年度は山内の文化財収蔵庫で実施したアンケート調査結果から算出した。令和2年度も同時期・同所でアンケート調査を実施したが、有効回答が得られなかったため数値取得ができなかった。	13	541	20,000	3%	令和元年度分及び令和2年度分は、ホームページにアクセスしたユーザー数から日本国内からアクセスしたユーザー数を差し引いて把握した。	未取得	未取得	80%	令和元年度分及び令和2年度分は、当該指標を目標としていなかったため算出できない。 令和3年度は観光入口3か所において四半期ごとに平日・土日の各1日調査会社に依頼してアンケート調査を実施する。※第1四半期分は令和3年6月中旬に実施済み。
27	滋賀県	伝教大師最澄多言語解説整備事業	59,000	870	—	—	整備した媒体を設置している宝物館の拝観者数が、延暦寺全体の拝観者数の13.22%(令和2年度)。延暦寺に訪問した外国人観光客も同率で計算し算定。	60%	—	70%	アンケート回答に実装済。ただし、令和2年度利用が0	—	115	—	—	—	—	—	—	アンケート回答に実装済。ただし、令和2年度利用が0

資料4-2 令和元年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和2年度達成状況について

No.	都道府県	事業の名称	補助事業者名	連携事業者 (DMO等)	事業経費 (千円)	補助額 (千円)	補助率 (%)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	整備媒体の令和2年度利用状況等	令和2年度効果等の検証及び今後の見通し
											※当該媒体の利用を促すための周知方法（プロモーション）などととも、これらを踏まえた外国人観光客の利用状況等を記載。連携事業者があれば、その連携・協力内容を記載。	※令和2年度事業実施により得られた効果等を検証し、今後の目標達成のため、どのような取組を行っていくかを記載。 ※新型コロナウイルス感染症の影響等により令和2年度の達成状況が思わしくなかった場合には、その対応策あるいは代替として令和2年度に実施した施策等について、記載。
28	京都府	平等院におけるQRコードを用いた多言語哀切整備事業	宗教法人平等院	一般社団法人京都山城地域振興社(お茶の京都)	3,210	2,664	83%	QRコード読み取りリーフレット スマホ専用サイト	・鳳凰堂 ・阿弥陀如来坐像 ・雲中供養菩薩像 ・鳳凰 ・鳳凰堂中堂壁壁画 ほか	英語・中国語・韓国語	当初はミュージアム鳳翔館における展示物の解説としてページ及びリーフレットを製作したが、庭園や塔頭寺院、歴史などを含む内容となったため、拝観受付にもリーフレットを配架した。また、ミュージアム鳳翔館内には専用の配架台を設置した。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響でリーフレットの配布数、解説ページへのPV数は当初の目標から大幅に減少した。	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で外国人観光客数が大幅に減少したため満足のいく効果・検証はできなかったが、満足度・理解度については一定のデータが得られた。同時に開設した日本語ページの評価値と併せて今後評価の高かったページ・低かったページの違いを精査しブラッシュアップを図りたい。
29	京都府	能楽公演における多言語解説製作事業	公益社団法人 京都観世会	-	5,940	3,148	53%	音響透かし技術により専用端末に多言語字幕を表示 約60分から120分(字幕50頁から100頁で演目による)×24本 QRコードによりWEB上の画像、テキストを表示 200頁から300頁1本目般公開及び専用端末から閲覧	・重要無形文化遺産:能楽	英語	本事業により令和元年度に媒体を整備したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度3月から令和2年度6月中旬まで能楽堂が休館になり、再開後も字幕サービス端末の貸出しを中止した為、また訪日外国人は皆無の状況であった為、令和2年度の媒体利用は対前年に比べ大きく減り、当該媒体利用促進のプロモーションすら満足にできなかった。	上記の理由にて令和2年度効果は全く得られず、今後の見通しもこのコロナ禍では立てにくいのが正直なところである。 当該媒体の主目的である訪日外国人への能楽魅力の伝達は、訪日外国人客が増えてこない以上、達成することは困難ですが、京都市の観光協会と連絡して海外への発信を継続してインバウンド復活の折の外国人の利用者増を期待したい。
30	京都府	先端映像技術を用いた西明寺の文化観賞用2Dおよび3DVRイメージ構築事業	宗教法人西明寺	公益社団法人京都観光協会	12,700	8,636	68%	QRコードをトリガーとした拡張3Dマップ:VRコンテンツ 360度映像・ビデオクリップ高精細画像表示システムなどをタブレット・スマホから閲覧	・重要文化財:積ノ尾 西明寺(本堂)釈迦如来像 ・重要文化財:積ノ尾 西明寺(本堂)千手観世音菩薩像	英語、韓国語	本事業により令和元年度には、媒体(スマートサイン)によって、VR映像技術や拡張3D-MAP技術のコンテンツを表示し、西明寺の文化財などの高精細映像やデジタル画像などを大型画面・高画質で閲覧できるようにした。媒体は西明寺・客殿に設置し、秋季(令和2年10月31日～11月30日)および春季(令和3年3月1日～31日)において、一般観光客に特別公開した。秋季の特別公開では、JR東海との連携のもと、「そうだ 三尾(京都)に 謎解きに行こう」のキャンペーンを実施し、約10,000人の観光客に媒体のPRを行った。春季の特別公開では、京都市観光協会との連携のもと、「祈りと法話」の催しを行い、約300人の観光客に媒体のPRを行った。ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、整備媒体の利用者数も目標未達となった。	外国人利用者数の激減の対応策として、令和2年度は国内観光客の媒体利用促進を図った。また、QRコード付き日本語版、英語版のパンフレットを配布し、スマートフォンから閲覧可能なコンテンツの充実化を行った。令和3年度は引き続きJR東海および京都市観光協会と連携して、当該文化財のみならず、「三尾」地域の観光資源と組み合わせたプロモーションを検討し、観光客の取り込みに努めていきたい。
31	京都府	先端映像技術を用いた文化鑑賞のための拡張3Dマップ	総本山 仁和寺	-	85,818	75,520	88%	拡張3Dマップを4か国語で整備。境内全体をバーチャルツアーできるようにする。	・仁和寺 ・仁王門 ほか	英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語	鉄道会社、宿泊施設など観光客の動線に整備媒体のチラシを置かせてもらった。また外国人観光客の利用者が多いJR京都駅およびJR東駅の新幹線コンコースで、仁和寺VR-MULTILINGUALで広告を打った。ホームページで宣伝用PVを流し、公式SNSで投稿するなど、積極的な情報発信も並行して行った。海外においては、オーストラリアの高校で、コロナのため京都への修学旅行を断念した高校生をオンライン修学旅行に招待し、本事業で整備したバーチャル仁和寺を観光してもらった。②のDMO京都とはウェブ広告とオンライン予約で連携し、観光客誘致のプロモーションを行った。以上様々なプロモーション活動を行ったが、やはりコロナの影響は深刻で、外国人観光客の積極的な誘致にはつながらず、大きな打撃を受けた1年であった。	来訪外国人観光客の数が目標に未達だった点については、コロナのダメージが直撃したため、やむを得ない結果と言える。国内需要に目を向け、特に越境を伴わない近隣からの日帰り観光客の囲い込みにシフトさせるを得なかった。そのような劣勢の状況下においても、整備媒体の多くはオンラインでの閲覧が可能なため、海外の高校とのコラボレーションなど、将来の来訪につながることに期待してのPR活動活動を代替的に行った。今後については、外国人観光客の令和2年度の利用数は少ないながらも、満足度は高評価であることから、来訪数が増えれば、十分対応できると考えている。
32	京都府	QRコードを使用した「南山城古寺巡礼」スマホ対応ホームページ整備	京都・南山城等文化財普及推進協議会	お茶ノ京都DMO	2,112	1,964	93%	QRコードを使用した「南山城古寺巡礼」スマホ対応ホームページ整備	・海住山寺 ほか	中国語	京都・奈良の観光案内所・ホテル等への英語版パンフレットの配布・DMOなどの外国人集客PRに活用	新型コロナウイルス感染症の状況により、外国人観光客は激減状態であり、現在のところ要望に応じてパンフレットの配布を行っているのが現状である。コロナ終息後、積極的PR活動を再開する予定である。
33	京都市	法華宗大本山 本能寺 文化財多言語解説事業	宗教法人本能寺	-	3,875	1,666	43%	貸し出しタブレットのアプリ上から多言語解説コンテンツを閲覧	・国宝:本能寺切 ・重要文化財:万暦五彩龍鳳花卉文大瓶 ・重要文化財:花園天皇宸翰御消息 ・重要文化財:梅樹雉雀文様銅鏡 ・その他:法宝物	フランス語、スペイン語	Twitterでの広報、境内地にQRコードの設置。宝物館でのタブレット無料貸出。アンケートによると、タブレットを借りた方の満足度は高かった。	コロナウイルス感染症対策として、タブレットのアルコール消毒や換気等によって安心して来館してもらえるようにする。
34	大阪府	特別史跡大坂城跡における史跡解説板多言語整備事業	大阪城パークマネジメント株式会社	-	28,636	19,472	68%	QRコードにより多言語解説文をネットを通じて閲覧	・特別史跡旧第四師団司令部庁舎 ・特別史跡稲州御殿跡 ・特別史跡豊臣秀吉手槍さの楯 ・特別史跡田部軍司令部防空作戦室跡 ・特別史跡因守台石垣の爆撃被害跡 ほか	英語、中国語(簡体字・繁体字)・韓国語	本事業により整備した史跡案内板の解説文を大坂城公園のホームページにも掲載しており、来園者のみならずホームページの閲覧でも確認することができるようになっている。また、観光客への史跡案内を行っている大阪観光ボランティアガイド協会へも共有し、ガイドにも利用いただいているが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により訪日観光客がほぼ皆無の状況となり整備媒体の利用も目標に対し大幅な未達となった。	ホームページの掲載に文化財の写真を加え、より興味を引き付けることができるよう工夫を行った。今後ワチン接種の普及とともに訪日観光客が増ってきた際には大阪観光ボランティアガイド協会と連携し、大坂城公園の文化財の魅力を多くの方に伝えることができるよう周知に努めていきたい。
35	兵庫県	鑑石の道VR事業	株式会社ハコスコ	関西観光本部	29,800	26,224	88%	視聴者のスマホまたは配布VTビューアーにて、QRコードを利用してVRツアーコンテンツを閲覧	・旧吉川家住宅 ・生野鑑山 ・神子畑錆鉄橋	英語、中国語、韓国語	令和2年度は、ハコスコの現地配布などで一定数の再生数(16000程度)を確認できたが、外国人観光客へのリーチが十分ではなく、予定を下回った。DMO及び朝来市との連携により、外国人観光客が訪れる観光案内HPなどへの導線の露出を増やすよう努力をしている。 https://kansaiguide.jp/zt/eng/videos/vr/	令和2年度は、コロナの影響もあり現地観光客がほとんど来訪することがなかったため、ハコスコの現地配布効果もあまりなかったと考えられる。現状では外国人にアクセス出来るのはWebコンテンツのみになるので、今後も継続的にWebでの露出を増やすよう努力する。
36	奈良県	奈良県内文化財多言語解説整備事業	一般社団法人奈良県ビジターズビューロー	-			98%	多言語デジタルサイン、他言語解説看板、多言語HP、英語パンフレットを整備した。デジタルサイン、解説看板、パンフレットにはQRコードを掲載し、WEBサイトへの誘導を行った。	・長谷寺 ・室生寺 ・興福寺 ・金峯山寺 ・法隆寺 ほか	日本語、英語、中国語、韓国語	コロナウイルスの影響により、訪日旅行がストップしているため、現在は各社寺が開催する特別公開などの企画をWEBサイトに掲載し、国内向けにプロモーションを行っている。また、デジタルサインについては、KPI測定を目的にタッチパネル式のものを整備したが、コロナウイルス感染症拡大防止のため映像放映のみでの運用を行っている。訪日旅行の回復後は、各社寺間での連携や、県の観光部局と連携したプロモーションを検討する。	コロナウイルスの影響により、外国人観光客が整備文化財を訪れていないこと、感染症拡大防止のためデジタルサインの電源をオフにしていることから事業効果の検証には至っていない。代替として、令和2年度は国内向けのプロモーションを行った。また、デジタルサインは映像放映のみでの運用を行っている。訪日旅行の回復後は、各社寺間での連携や、県の観光部局と連携したプロモーションを検討する。
37	奈良県	西大寺における文化財多言語解説整備事業	一般社団法人奈良県ビジターズビューロー	-	37,774	37,018	98%	英語の解説看板・パンフレット・デジタルサインを利用した動画を含む文化財データベースを作成。看板にQRコードを設定してHPと連動させる。	・西大寺	英語	コロナウイルスの影響により、訪日旅行がストップしているため、現在は西大寺が開催する特別公開などの企画をWEBサイトに掲載し、国内向けにプロモーションを行っている。	コロナウイルスの影響により、外国人観光客が整備文化財を訪れていないこと、感染症拡大防止のためデジタルサインの電源をオフにしていることから事業効果の検証には至っていない。代替として、令和2年度は国内向けのプロモーションを行った。訪日旅行の回復後は、薬師寺や唐招提寺なども含めたプロモーションを検討する。
38	和歌山県	超高精細技術を用いた世界文化遺産 高野山 金剛三昧院のための拡張VRマップ事業	宗教法人 高野山	-	20,500	13,940	68%	ドローンによる空撮360度撮影 文化財超高精細スキャニング画像	・国宝 金剛三昧院多宝塔 ・重要文化財 金剛三昧院経蔵 ・重要文化財 金剛三昧院本坊 ・重要文化財 金剛三昧院四所明神社	英語、フランス語、スペイン語	整備媒体の利用促進のためSNSでの周知を行ったが、来訪外国人観光客数が激減し、整備媒体の利用者数も少ない結果となった。	利用者数減の対応策として、令和2年度はSNS等を使って国内観光客の媒体利用促進を図った。次年度以降も状況を見ながらSNS発信の強化やyoutubeでの一般公開を検討し、コロナ収束後の外国人観光客数増に努めていきたい。
39	和歌山県	先進技術と映像技術を用いた文化鑑賞のためのE3Dマップ事業	宗教法人 高野御室 光臺院	-	11,000	7,480	68%	拡張3Dマップ:VRコンテンツ・ビデオクリップなど 各コンテンツ上の音声ナレーション・解説文など	・高野御室 別格本山光臺院 ・木造阿弥陀如来及尚脇侍立像 ・光臺院庭園 ・光臺院書院庭園	英語 フランス語	令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、整備媒体の利用者数も減少した。	SNS等での周知やyoutubeでの一般公開を検討し、コロナ収束後の外国人観光客数増に努める。
40	和歌山県	根来寺遺跡・史跡根来寺境内文化財多言語解説整備事業	和歌山県	-	3,802	2,015	53%	スマートフォンからQRコードを利用して説明文と音声読み上げ	・埋蔵文化財 根来寺遺跡 ・史跡 史跡根来寺境内	英語、中国語(簡体字・繁体字)・韓国語、フランス語	史跡ガイダンス施設や隣接する道の駅、周辺観光施設、文化財施設に本媒体に関するリーフレットを置かせていただいた。ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、来訪外国人観光客数が激減したため目標未達となった。	利用者減少の対策として、史跡ガイダンス施設周辺の道の駅や周辺観光施設に本媒体に関するリーフレットを置かせていただいた。また、SNSを利用した動画配信によるプロモーションを実施し、広く情報発信を行った。
41	島根県	「日本の美」国宝松江城周辺の魅力を多言語発信！先進技術活用アプリ開発事業	松江市	島根県教育庁文化財課文化財グループ	14,200	6,816	48%	各自所有のスマートフォンからアプリを起動し、GPSを利用したVRコンテンツ上の音声ナレーション及びテキスト表示を行う	・国宝 松江城天守 ・史蹟 松江城 ・史蹟 小泉八雲旧居	英語、中国語(簡体字・繁体字)・韓国語、フランス語	市街や松江城施設でのポスター・チラシの掲示及び観光協会HPなどでPR。周遊およびアプリ利用促進用ARカードを松江城周辺観光施設へ設置し、PR。令和2年度に、オリジナルVRスコop(価格:800円)を製作し、次年度以降でアプリの利用促進を図る予定。 ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、整備媒体の利用者数も目標未達となった。	利用者数減の対応策として、令和2年度はHPやチラシ配布により国内観光客の媒体利用促進を図った。さらに新たに製作したオリジナルVRスコop及びSNSで情報発信を行い利用促進を図っていく予定。 次年度以降も引き続き、当該文化財のみならず、周辺地域の観光資源と組み合わせたプロモーションを検討し、観光客の取り込みに努めていきたい。

資料4-2 令和元年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和2年度達成状況について

設定した指標・目標と令和2年度の達成状況																				
No.	都道府県	事業の名称	①本事業で発信した国指定等文化財に訪れた外国人観光客数				②本事業で発信した国指定等文化財に訪れた外国人観光客の満足度				③整備した媒体の利用数				④整備した媒体による文化財の理解度					
			【当初値】 令和元年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和5年度 (人)	目標達成率	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和5年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和5年度 (人)	目標達成率	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和5年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)
28	京都府	平等院におけるQRコードを用いた多言語訳整備事業	350,000	4,000	440,000	1%	拝観受付時に渡すパンフレットを言語ごとに集計。	—	91%	89%	解説サイトに設置した5段階の評価ボタンの数値を集計。	—	2,900	200,000	1%	解説サイトのアクセス数を集計。(PV)	—	91%	89%	解説サイトに設置した5段階の評価ボタンの数値を集計。
29	京都府	能楽公演における多言語解説製作事業	36	3	350	1%	予約時および入場時受付カウンターでのカウント	50%	未取得	80%	来場者へのアンケート等により把握	143	44	1,200	4%	音透かし技術を活用した字幕サービス端末の貸出数(元年度は9月～3月、2年度は10月～3月実施)	—	未取得	80%	来場者へのアンケート等により把握
30	京都府	先端映像技術を用いた西明寺の文化観賞用2Dおよび3DVRイメージ構築事業	1,000	100	10,000	1%	拝観受付にて手渡すパンフレットの枚数をカウントした合計	50%	50%	80%	外国人観光客の激減によって満足度の把握が困難となったため、令和2年度は国内観光客の媒体利用の満足度を把握することとした。その結果、拝観者総数の50%の媒体利用者から満足の回答を得た。	—	10	5,000	0%	スマートサインージに実装した、西明寺の歴史と文化財に関する「いいね」ボタン(添付写真4参照)を選択した方の総数。	—	未取得	80%	令和3年度より、媒体利用者へのアンケートにより把握する。
31	京都府	先端映像技術を用いた文化鑑賞のための拡張3Dマップ	375,000	1,014	490,000	0%	令和2年4月1日～令和3年3月31日の期間の有料拝観者数の1%を外国人観光客と推計する。1%の根拠は、拝観受付担当部門のヒアリングによる。(コロナの影響により外国人観光客は0ではないが計測困難。)	70%	100%	85%	VRの会場でアンケートを実施し視聴後の満足度を5段階で評価してもらった。そのうち日本語以外の視聴者の結果を%に換算した。ただし当該年度は視聴言語がほぼ全部日本語であり、外国語視聴数はわずかであるため、数値の信頼性は問わない。参考として、全体と外国語の年間の数値を以下に記す。 * 全体の体験回数 990回、満足度96.7% * 英・中・韓3言語の体験回数 6回、満足度 100%	—	1,777	490,000	0%	計測可能なアクセス数は4通り。看板QRコードのページビュー数(a)、解説動画vimeoの再生回数(b)、解説動画YouTubeの再生回数(c)、仁和寺VR体験回数(d) ⇒ (a)+(b)+(c)+(d)の値を利用数と定義する。 * 令和5年度の目標値はコロナの影響などで予測不能であるため、目標外国人観光客と同値とする。(回)	—	100%	85%	外国語で日本の文化財解説を視聴する場において、理解度と満足度を同値とみなす。
32	京都府	QRコードを使用した「南山城古寺巡礼」スマホ対応ホームページ整備	—	—	—	—	各寺院の外国語パンフレットの配布数	—	—	—	各寺院の拝観受付でのアンケートの実施。	—	—	—	—	HPのアクセス件数。グーグルアナリティクスによる国籍分析。	—	—	—	各寺院の拝観カウンターでのアンケートの実施
33	京都市	法華宗大本山 本能寺 文化財多言語解説事業	7,000	2,000	11,000	18%	宝物館来場者数および、本山外国語版パンフレット配布数	65%	70%	80%	宝物館でのアンケート実施。	—	463	1,500	31%	整備媒体利用者、宝物館でのアンケート実施。	—	90%	90%	外国人観光客、宝物館でのアンケート実施。
34	大阪府	特別史跡大坂城跡における史跡解説板多言語整備事業	3,300,000	未取得	4,000,000	—	大阪城天守閣入館者数と来園者カウント調査をリンクさせて推計した数値に動向調査で把握した外国人の割合を掛けて算出。2年度は外国人観光客が皆無で計測できておりません。令和3年度よりアンケート調査にて概数を把握する予定。	70%	未取得	85%	令和3年度よりヒアリングによるアンケート調査を実施する予定。	—	681	40,000	2%	QRコードへのアクセス数及びホームページの解説文へのアクセス数(日本語以外の多言語へのアクセス数のみ)を計上した。	—	未取得	80%	令和3年度よりヒアリングによるアンケート調査を実施する予定。
35	兵庫県	鑑石の道VR事業	N/A	284	2,000	14%	非日本語でのインターネット上のコンテンツ入り口のページ再生数をカウント。本事業のオンラインコンテンツは現地を訪れる観光客数を直接カウント出来ないため、その代替としてコンテンツ再生回数を利用している。	N/A	144秒	600秒	非日本語でのインターネット上のコンテンツの平均滞在時間をカウント。本事業のオンラインコンテンツは満足度取得出来ないため、その代替としてコンテンツページの滞在時間を利用している。 (満足度の指標として、判断が困難なため別の指標の検討要)	N/A	284	2,000	14%	非日本語でのインターネット上のコンテンツ入り口のページ再生数をカウント。本事業のオンラインコンテンツは現地を訪れる観光客数を直接カウント出来ないため、その代替としてコンテンツ再生回数を利用している。	N/A	144秒	600秒	非日本語でのインターネット上のコンテンツの平均滞在時間をカウント。本事業のオンラインコンテンツは理解度取得出来ないため、その代替としてコンテンツページの滞在時間を利用している。 (コンテンツページの滞在時間のみではなく他の把握方法の検討要)
36	奈良県	奈良県内文化財多言語解説整備事業	2,970,000	9,418	3,880,000	0%	デジタルサイネージのタッチパネルコンテンツの表示回数および各市町村の外国人観光客数にREASAS観光施設検索回数で占める割合を乗じた数字。 ※現在は、新型コロナウイルス感染症対策のため、デジタルサイネージの電源はオフにしている。	—	86%	90%	Trip adviser englishの総レビュー数に占めるExcellentとVery goodの割合	—	7,304	2,910,000	0%	QRコードのアクセス数	—	—	80%	訪日旅行が回復し次第、アンケート調査を実施
37	奈良県	西大寺における文化財多言語解説整備事業	500	—	1,500	—	デジタルサイネージのタッチパネルコンテンツの表示回数 ※現在は、新型コロナウイルス感染症対策のため、電源をオフにしている。 奈良県観光公式サイト『あそびよし なら旅ネット』の令和2年総ページビュー数(11,478,283pv)に占める西大寺のページビュー数(3,098pv)の割合0.02%を奈良市外国人観光客28.9万人に乗じて算出。	—	68%	80%	Trip adviser englishの総レビュー数に占めるExcellentとVery goodの割合	—	682	1,125	61%	QRコードでのアクセス数	—	—	80%	訪日旅行が回復し次第、アンケート調査を実施
38	和歌山県	超高精細技術を用いた世界文化遺産 高野山 金剛三昧院のための拡張VRマップ事業	6,500	0	8,500	0%	宿泊名簿、拝観受付でのカウント	—	—	85%	外国人観光客が来訪可能となった時期から来訪者へのアンケートにより把握する。	—	101	3,000	3%	限定公開のyoutube動画各コンテンツ(英語、フランス語、スペイン語)の再生回数	—	未取得	80%	媒体利用者へのアンケートにより把握する。
39	和歌山県	先進技術と映像技術を用いた文化鑑賞のためのE3Dマップ事業	未取得	0	前年比105%	—	宿泊名簿でのカウント	—	—	78%	外国人観光客が来訪可能となった時期から拝観者へのアンケートにより把握する。	—	92	1,000	9%	限定公開のyoutube動画各コンテンツ(英語、フランス語)の再生回数 Google Analytics によるカウント	—	未取得	80%	媒体利用者へのアンケートにより把握する。
40	和歌山県	根来寺遺跡・史跡根来寺境内文化財多言語解説整備事業	100	130	500	26%	英語版パンフレットの配布枚数	—	未取得	75%	令和3年度より隣接する資料館での聞き取りにより把握する。	—	未取得	400	—	令和3年度より隣接する資料館での聞き取りにより把握する。 実地における閲覧状況の観察及び隣接する資料館で媒体利用状況の聞き取りにより利用者数を把握する。	—	未取得	90%	令和3年度より隣接する資料館での聞き取りにより把握する。
41	鳥根県	「日本の美」国宝松江城周辺の魅力を多言語発信！先進技術活用アプリ開発事業	28,351	3,076	50,000	6%	外国人割引対象施設。利用者数は外国人利用者全ての合計。	—	未取得	90%	令和3年度より、媒体利用者へのアンケートにより把握する。	—	19	920	2%	アプリ内松江VRツアー外国人体験者数。	—	未取得	90%	令和3年度より、媒体利用者(外国人)へのアンケートにより把握する。

資料4-2 令和元年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和2年度達成状況について

No.	都道府県	事業の名称	補助事業者名	連携事業者(DMO等)	事業経費(千円)	補助額(千円)	補助率(%)	事業の内容	主な対象文化財	解説言語	整備媒体の令和2年度利用状況等	令和2年度効果等の検証及び今後の見通し
											※当該媒体の利用を促すための周知方法(プロモーション)などととも、これらを踏まえた外国人観光客の利用状況等を記載。連携事業者があれば、その連携・協力内容を記載。	※令和2年度事業実施により得られた効果等を検証し、今後の目標達成のため、どのような取組を行っていくのかを記載。 ※新型コロナウイルス感染症の影響等により令和2年度の達成状況が思わしくなかった場合には、その対応策あるいは代替として令和2年度に実施した施策等について、記載。
42	島根県	石見銀山多言語解説整備事業	大田市	一般社団法人山陰インバウンド機構	14,051	13,769	98%	ARは携帯端末により現地閲覧 VRはビクターセンター内で館内設置VR機器により閲覧	・史跡 石見銀山遺跡 ・重伝建地区 大森銀山重要伝統的建造物群保存地区 ・重伝建地区 温泉津重要伝統的建造物群保存地区 ・重要文化財 熊谷家住宅	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語	・石見銀山の公式サイトである石見義山世界遺産センターのホームページを多言語化して周知、情報発信を実施。 ・整備媒体は、ビクターセンターでのVR、遺跡現地AR、現地QRコードを令和元年度末に整備し、令和2年度が当初値となる。 ・現地説明板に掲示したARアプリでの多言語による利用は、R2年4月～R3年3月で合計170回、うち中国繁体25回、中国簡体32回、韓国語46回、英語及びその他の外国語は67回であった。 ・連携する山陰インバウンド機構HPに石見銀山の紹介枠を設定し、周知強化を行った。	令和2年度は、国内在住もしくは滞在と見られる外国人観光客の実数は把握されたが、新型コロナウイルス感染拡大による渡航制限のため、訪日の外国人旅行客は皆無となった。またアンケートを実施する対象としたVRヘッドマウントディスプレイの装着体験は、接触感染の恐れから運用を見合わせただため、把握が困難となった。 令和2年度に実施した対策として、VRヘッドマウントディスプレイではなく、通気機能に優れ、接触と密着を回避した半球体型のVRシアターームを、通知機能付き二酸化炭素濃度測定器を付設して導入、ビクターセンターの換気、排煙窓すべてに網戸を設置し、適切な換気を実施してし感染回避に留意した運用に改めた。コロナ後の将来的な訪日への訴求を目的に、日本在住の外国人タレントと外国人案内者による完全英語版の紹介動画を、VRの撮影現場への訪問やAR体験を含めて作成し、短縮版のイメージ動画とあわせ、web上で公開を開始した。
43	岡山県	旧閑谷学校多言語解説コンテンツ整備事業	合資会社インク	一般社団法人せとうち観光推進機構	27,500	24,200	88%	観光客端末および貸出端末	・国宝/国指定重要文化財 旧閑谷学校講堂 附 壁書・丸瓦 ・国指定重要文化財 旧閑谷学校聖廟 附 聖龕・左右練場・石橋 ・国指定重要文化財 旧閑谷学校石扉 附 歛室門	英語、中国語(簡体字・繁体字)	令和2年度整備媒体利用状況海外からの来訪者はコロナの影響も有りゼロである 施設外部との連携をとる為、一社団備前観光協会とタイアップ令和2年度文化庁多言語解説整備事業で、備前焼窯跡・真光寺の事業を完了。今後、駅(伊部)から真光寺、備前焼窯跡、閑谷という文化財ルートを選定。備前市及び備前商工会議所との連携も視野に情報発信、乗客イベント等を相談し展開予定	旧閑谷学校には多数の文化財が存在しており、令和3年度多言語事業で施設内の残りの文化財(決定)2次募集で史跡と関連施設の連携(申請中)を行い、観光協会と連携し観光文化財見学ルートとして発信していく。本年度はクールジャパンの中心的存在の初音ミクのイベントを行う予定でインバウンド向けに情報発信する予定である(コロナ禍で状況変化)又、令和3年度多言語整備事業で設置予定のデジタルサイネージタッチパネル型を使用し統計をとる予定である。
44	山口県	防府市・文化財多言語コンテンツ整備事業	「千年の都市・防府」海外発信協議会	山口県観光連盟	24,948	24,449	98%	VR・映像コンテンツへのナレーション 案内板・パンフレット	・重要文化財 防府天満宮、旧毛利家本邸、周防国分寺 ・名称 毛利氏庭園 ・国宝、重要文化財 東大寺別院阿弥陀寺	英語	当該媒体のプロモーションを展開するため、航空会社の国際線機内チャンネルで広告したり、台湾へ現地プロモーションする計画を立てていたが、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。	新型コロナウイルスの影響により、本市への訪日外国人にタブレットを貸し出したり、アンケート回答を求める機会を失ってしまったことで、効果検証が極めて困難な状況に陥った。 一方で、国内においても外出控えなど、新型コロナウイルス感染防止の行動変容が広がったことにより、VRコンテンツ活用の有用性が高まったため、「紙製VRゴーグル」を地域住民に配布し、本事業の周知を国内向けに行った。
45	福岡県	多言語ウェブサイト構築	太宰府天満宮	-	23,202	18,098	78%	多言語ウェブサイト構築	・太宰府天満宮御本殿 など	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、フランス語、タイ語	本事業により令和元年度に多言語サイトの構築を行い、文化財を紹介するページを設置させていた。参拝者へは多言語サイトへのQRコードが配置されたパンフレットを観光案内所で配布し、文化財へのより深い理解をしていただく配慮を行った。ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減すると共に旅前の観光施設の検案件数自体が減った影響もあり、利用者数も目標未達となった。	次年度以降は、新型コロナウイルス感染状況が収まり海外からの訪日観光客が増えるタイミングを見計らい、自社で運営しているinsagramやウェブプロモーションを活用し目標の達成を目指したい。
46	福岡県	「明治日本の産業革命遺産」スマートフォンアプリを活用した多言語案内整備事業	一般財団法人産業遺産国民会議	一般社団法人九州観光推進機構・一般社団法人田川広域観光協会	19,991	15,592	78%	ガイドマップを作成し、ガイドマップの拡張機能としてAR機能を搭載。既存のスマートフォンアプリと連携強化。	・重要文化財 南河内橋 ・名勝 旧伊藤傳右工門氏庭園 ・史跡 筑豊炭田遺跡群、三井田川鉱業所伊田坑跡	英語	令和2年度における整備媒体の利用状況は、上記の通り、アプリの多言語DL数は88、AR機能を搭載した八幡アクセスガイドマップの配布数(英語)は3479となった。 当該媒体の利用を促進するため、令和2年度から明治日本の産業革命遺産Twitter(英語・韓国語)をスタート。外国人観光客向けに多言語での情報発信を実施するとともに、八幡アクセスガイドマップ配布数増加に向け、幣財団の費用負担で福岡県福岡市に新たな事業拠点を新設する等の取組みを行った。	令和2年度では、多言語SNS(英語・韓国語)での情報発信や配布担当責任者の営業活動を展開したものの、新型コロナウイルス感染症によるそもそも外国人観光客の激減により、整備媒体の利用促進効果の効果は限定的となった。 今後の目標達成に向けては、①産業遺産情報センターの公式LINEアプリ及び福岡県の対象文化財紹介を含むデジタルサイネージとの連携(令和3年度予定)、②多言語SNSにおける明治日本の産業革命遺産に関する情報発信の継続(令和2年度実施済)といった施策を展開する方針。
47	福岡県	世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を中心とした多言語解説整備事業	「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会	-	10,890	9,583	88%	観光客私物のスマートフォンからリフレットに記載されているQRコードを読み取りウェブページに誘導し、そこでアプリケーション上の文字及び音声解説を閲覧。	・史跡 宗像神社境内 ・重要文化財 宗像神社辺津宮本殿・拝殿 ・史跡 津屋崎古墳群 ・国宝 福岡県宗像大社沖津宮祭祀遺跡出土品	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語	アクセスするためのQRコード等が記載されたチラシ・ポスター等を本遺産群のガイダンス施設や福岡県内の観光案内所、ツアーイベント等で配布し、周知啓発を図った。しかし、外国人観光客が来訪できていない状況であるため、直接的なアプローチはできていない。一方で、当遺産群の公式ホームページや本事業で開発したサイトは英・中(簡体字)・韓の3言語であるため、WEBを介した発信は継続している。	本遺産群の公式ホームページや本事業で開発したサイトは英・中(簡体字)・韓の3言語であり、WEBを介した発信は継続している。 日本博事業や文化観光推進事業等の事業を活用し、外国人観光客をターゲットとした来訪促進の取り組みを継続しながら、本事業で開発したサイトで本遺産群の解説・案内を行っている。 令和2年度においては日本博事業により外国人をターゲットとした事業を検討しており、本事業で開発したサイトを活用することを想定していたが、結果的に外国人観光客が来訪できていない。 WEB等での発信を引き続き継続してインバウンド復活の訪日客の来訪を期待したい。 現在の外国人観光客自体が来訪(入国)できていないことにより、多言語サイトが活用できていない状況になっています。 外国人観光客が来訪(入国)できるか否かは、当団体の課題の範疇を超えるので、記載のしようが無いかと思います。 また、外国人観光客が来訪できるようになった時を見据えて、日本博や文化観光事業で来訪促進のコンテンツづくりをしており、多言語解説整備事業で制作したサイトと連携していくことについては説明文でも記載しています。
48	長崎県	佐世保市文化財アプリケーション整備事業	佐世保市	公益財団法人佐世保観光コンベンション協会	3,000	1,590	53%	オメガコードによりアプリ上の映像コンテンツを閲覧	・旧佐世保無線電信所(針尾送信所)施設	中国語他8言語	本事業により令和元年度に媒体を整備したところであるが、DMO佐世保コンベンション協会との連携のもと、国重要文化財「旧佐世保電信所(針尾送信所)施設」の保存会詰所や佐世保駅構内にも本媒体に関するチラシを置かせていただいた。 ただし、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観光客数が激減し、当該文化財の外国人来訪者数も目標未達となった。	利用者数減の対応策として、令和2年度は市広報紙に掲載し、周知を図り、市内の観光客の媒体利用促進を図った。またDMOと連携して周辺地域の観光資源と組み合わせたプロモーションを検討し、観光客の取り込みを行った。 次年度以降も引き続きDMOと連携して、当該文化財のみならず、周辺地域の観光資源と組み合わせたプロモーションを検討し、観光客の取り込みに努めていきたい。
49	長崎県	大村市文化財多言語解説整備事業	大村市	-	28,000	12,040	43%	利用者のスマートフォン・タブレット端末	・史跡 大村藩主大村家墓所	英語、中国語、他7言語	新型コロナウイルスの影響により、これまで多く見られたクルーズ船やツアー等による外国人観光客の来訪が皆無となっている。	新型コロナウイルスの影響が改善され、外国人観光客の来訪が復活した場合には、観光部局等と連携しチラシやアンケートの配布を行いコンテンツの普及に努め、文化財への理解を深めたい。
50	大分県	国東半島文化財WEBコンテンツ整備事業	宇佐国東半島を巡る会	一般社団法人豊の国千年ロマン観光圏	35,321	34,614	98%	QR付き案内板	・国宝 宇佐神宮本殿 ・重要文化財 岩戸寺宝塔 ・重要文化財 泉福寺仏殿 附 棟札一枚 ・史跡 安国寺集落遺跡 ・選択無形民俗文化財 岩倉社ケベス祭り ・登録有形文化財 葦島酒造 ほか	英語	利用状況総数1176 外国人利用者数61 利用を促すための周知方法としてWEBサイトのリンクの共有及びSNSサイトによる発信。しかしながら令和2年度は新型コロナウイルスの影響により外国人のアクセスが著しく少なく観光客数は皆無であった。令和3年度においては令和2年度中に当会主催の海外向け発信イベントとして行われたライブ配信などの事業に外国人のアクセスが見込めたため連携事業として広く発信していくことを行っていく。	新型コロナウイルスの影響により令和元年度事業実施当初の目標を著しく令和2年度は下回った。しかしながら、ターゲットを絞り、本事業対象文化財を新たなコンテンツとして磨き上げを行い誘客に取組む準備を令和3年度も広く関係市町村をはじめ民間事業者とも連携して取り組むことにより新型コロナウイルス前には無かった誘客プログラムを開発することができている。具体的にはライブ配信・ライブツアーなどであるが引き続き検証を続け効果につなげていく。

資料4-2 令和元年度文化財多言語解説整備事業の設定指標の令和2年度達成状況について

設定した指標・目標と令和2年度の達成状況																				
No.	都道府県	事業の名称	①本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客数				②本事業で発信した国指定等文化財に来訪した外国人観光客の満足度				③整備した媒体の利用数				④整備した媒体による文化財の理解度					
			【当初値】 令和元年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和5年度 (人)	目標達成率	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和5年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (人)	【実績値】 令和2年度 (人)	【目標値】 令和5年度 (人)	目標達成率	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)	【当初値】 令和元年度 (%)	【実績値】 令和2年度 (%)	【目標値】 令和5年度 (%)	当該数値の把握手法 (事務局からの指摘事項)
42	島根県	石見銀山多言語解説整備事業	983	179	1,400	13%	料金支払い時に外国人割引の有無を確認できる ビジターセンターの有料展示室の外国人客の実数	50%	未取得	75%	ビジターセンターの有料展示観覧によりVRを体験 した外客へアンケートにより把握 令和3年度は、訪日の回復を想定してアンケートを 実施予定	—	170	300	57%	ARアプリ搭載の解析機能(回)	—	未取得	75%	ビジターセンターの有料展示観覧によりVRを体験 した外客へアンケートにより把握 令和3年度は、訪日の回復を想定してアンケートを 実施予定
43	岡山県	旧関谷学校多言語解説コンテンツ整備事業	—	49	1,944	3%	施設入場受付所にて入場券販売時にカウント	—	80%	80%	貸出端末及びQRコードガイド版返却時に良い悪い のボックスに入れてもらう	—	49	80	61%	貸出端末及びQRコードガイド版の数量、令和4年度 からはデジタルサイネージタッチパネル型による計 測に変更する。	—	—	80%	令和3年度コロナ対応が無くなった時点でアンケート 用紙を置く予定(現在インバウンド来場者数0人) 令和4年度からはデジタルサイネージタッチパネル 型による計測に変更する。
44	山口県	防府市・文化財多言語コンテンツ整備事業	11,000	100	17,000	1%	山口県観光スポーツ文化政策課が毎年発 表している「山口県の宿泊者及び観光客の動向 (市町村別)」に記載されている防府市の外国人観 光客数 ※令和2年度の数値はまだ未発表	55%	コロナで訪 問なく 回答なし	85%	英語サイトVISIT HOFU内のアンケートページの集 計で、5段階の満足度、4以上の割合	1,000	1,056	5,000	21%	英語サイトVISIT HOFUへのアクセス数	55%	コロナで訪 問なく 回答なし	85%	英語サイトVISIT HOFU内のアンケートページの集 計で、5段階のコンテンツの満足度、4以上の割合
45	福岡県	多言語ウェブサイト構築	255,800	150	2,170,000	0%	太宰府市観光案内所集計のバス入り込み状況の 資料を基に算出。	1:45秒	1:59秒	2:10秒	ウェブサイトでは具体的な「満足度」を数値化する ことが困難なため、対象文化財が紹介されている ページの満足度が高い=滞在時間が長いと判断 し、平均滞在時間を国別に分析し平均値を算出	28,512	22,858	50,000	46%	多言語ウェブサイト英語・繁体字・簡体字・韓国語・ タイ語・フランス語のサイト全体訪問ユーザー数	1:45秒	1:59秒	2:10秒	ウェブサイトでは具体的な「満足度」を数値化する ことが困難なため、対象文化財が紹介されている ページの理解度が高い=滞在時間が長いと判断 し、平均滞在時間を国別に分析し平均値を算出 尚、現在はコロナの影響で外国人の来訪者がほぼ ありませんが、外国人来訪者が戻ってきましたら、 不定期にアンケートを行うことも検討しております。
46	福岡県	「明治日本の産業革命遺産」スマートフォンアプリを活用した多言語 案内整備事業	2,500	88	297	30%	地元自治体も対象文化財の来訪外国人観光客数 の把握を行っていないことから、当初より整備した 媒体の多言語DL数(全体)を指標として利用(当初 値は外国人観光客数を転記)	—	75%	90%	当初より、整備した媒体の多言語DL数(全体、88) のうち、日本国内における多言語DL数(66)を外国 人観光客の満足度とみなし、指標として利用 (66/88)。	—	88	297	30%	上段:整備した媒体の多言語DL数(全体)を指標と して利用。対前年比+50%増加/年。 下段:八幡アクセスガイドマップ(英語)の配布数 (AR機能搭載)。対前年比+20%増加/年。 AR数単独では利用者は把握できないので、マップ 配布数を媒体の利用者数としてみなす。	—	未取得	90%	令和3年度より整備媒体利用者に対するアンケート をアプリ上で実施(現在自費予算で開発中)し、理 解度を指標として管理する予定。
47	福岡県	世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を中心とした多言語 解説整備事業	—	0	2,000	0%	福岡県内からの英・中・韓版のサイト閲覧数	—	—	80%	利用者アンケート(本事業で制作したサイト内で回 答)	—	196	—	—	英・中・韓版のサイト閲覧数により把握する予定で すが、現在の新型コロナウイルス感染症拡大によ る外国時来訪が困難な状況を受け、現時点では具 体的な目標値が設定できておりません。引き続き 検討致します。	—	—	—	利用者アンケート(本事業で制作したサイト内で回 答)により把握する予定ですが、現在の新型コロナ ウイルス感染症拡大による外国人観光客の来訪 が困難な状況を受け、現時点では具体的な目標値 が設定できておりません。引き続き検討致します。 アンケートによる集計を考慮しており、また、説明文 でもそのように記載しております。
48	長崎県	佐世保市文化財アプリケーション整備事業	452	217	547	40%	現地に駐在する地元保存会による集計	70%	未取得	80%	令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止 の観点から当初計画していた地元ボランティア組 織「針尾無線塔保存会」によるアンケートの収集に ついて実施が困難となったため、未取得となった。 令和3年度は新型コロナウイルスの感染状況を見 ながら、媒体利用者へのアンケートを実施し、把握 する。	—	194	200	97%	アプリのダウンロード数により把握。	—	未取得	80%	令和3年度より、媒体利用者へのアンケートにより 把握する。
49	長崎県	大村市文化財多言語解説整備事業	40	0	100	0%	大村市観光部局の入込外国人観光客数のデータ を使用する。 新型コロナウイルスの影響により、訪日外国人観 光客数が激減し、入込外国人観光客数はほぼ0人 になっている。	—	未取得	70%	市内宿泊施設にアンケートを配布し、外国人宿 泊者に回答を依頼する。 新型コロナウイルスの影響により、対象となるツ アー等が実施されていないため数値未取得。	—	未取得	100	—	アプリの性格上、外国人観光客のみのアクセス数 を取得することは現時点では困難。 今後、数値把握のための手段を検討したい。	—	未取得	70%	利用者(外国人観光客)へのアンケートにより把 握。令和3年度以降実施予定。
50	大分県	国東半島文化財WEBコンテンツ整備事業	797,000	0	899,000	0%	受付などでの実測	65%	0%	85%	アンケート	—	61	10,000	1%	QRコード及びサイトアクセス数のうち、言語設定の 確認により把握する	—	0%	70%	令和3年度中にアンケートシステム内に理解度の 項目を追加把握する。外国人数は言語設定によ り確認。